

## 大学調査結果

< 全国国公立大学へのアンケート >

**WORKS JAPAN**

## 2021年6月30日集計 | 2022卒大学生の就職活動状況に関する調査を実施

本資料に掲載されている各種データは、特記なき限り、下記の調査に基づいています。

■ 調査実施期間：2021年6月10日（木）～2021年6月30日（水）の20日間

■ 調査対象：医・歯学系単科大学、一部通信性大学を除く全大学 741大学

■ 調査方法：郵送によるアンケート調査

■ 回答数：512名

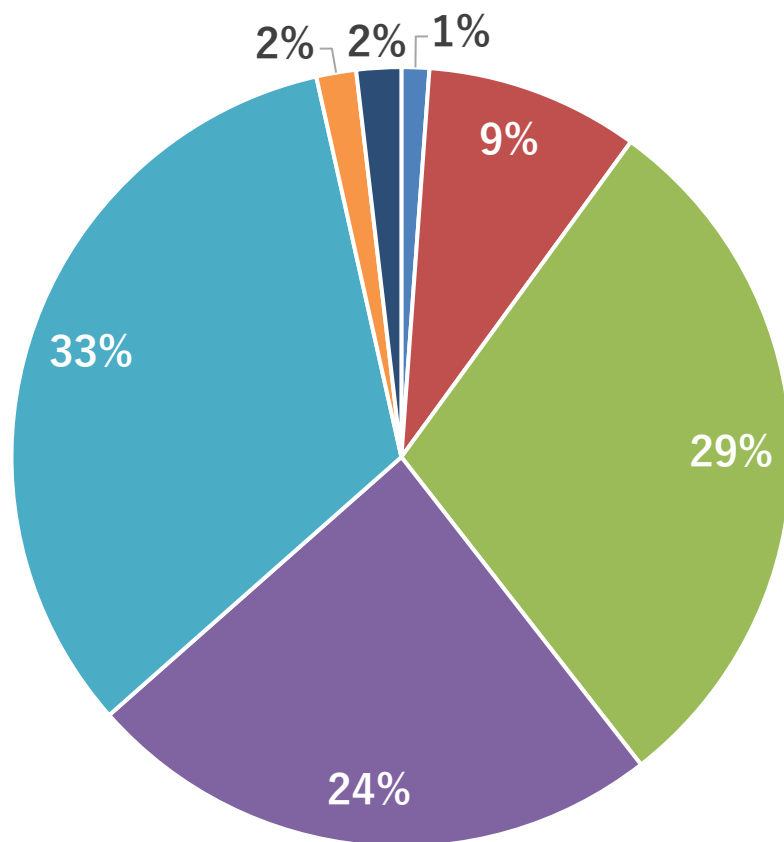
■ 回答大学の属性

	対象校数	回答校数	回答数
国立大	82	57	57
公立大	89	51	54
私立大	567	379	401
合計	738	487	512

※ 調査結果は、四捨五入等によりグラフおよび表の和が100%にならない場合もございます。  
予めご了承ください。

どのようなスケジュールで就職活動を進めるように学生を指導したか。

「指針に沿って進めるよう指導している」は10%しか満たず、「できるだけ早い時期から活動するよう指導（29%）」「企業の選考に合わせて（24%）」と機会損失が無いような指導を実施している様子が伺えた。



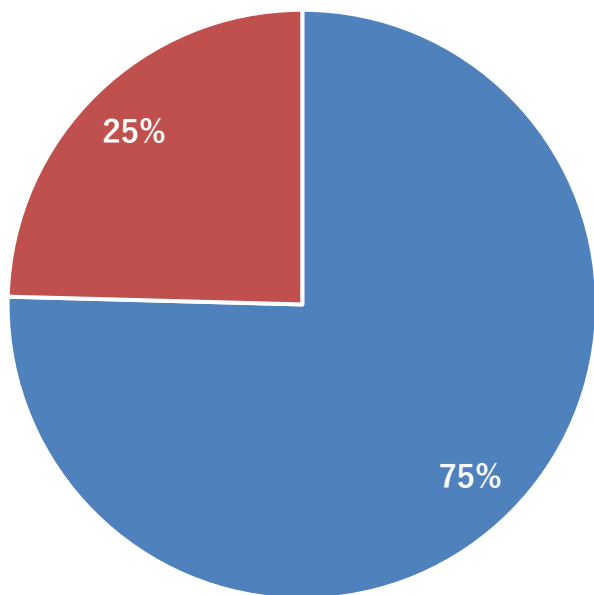
- 3/1エントリー開始、6/1選考といった「採用選考に関する指針」に沿って進めるよう厳しく指導している
- できるだけ「採用選考に関する指針」に沿って進めるよう指導している
- できるだけ早い時期から活動するよう指導している
- 各企業の選考に合わせて就職活動を進めるよう指導している
- 指針の説明はするが進め方は学生個人の判断に任せている
- 就職活動の進め方については特に指導はしていない
- その他

どのようなスケジュールで就職活動を進めるように学生を指導したか。 ※「その他」のフリーアンサー

私立	北海道	年内の内定を目標に活動するよう指導
私立	群馬	指針の説明を共有し、指導については学科にて行っている。
私立	東京	企業が遵守していない現状で、なぜ学生に指導する必要があるのか
私立	東京	3年生の4～5月から活動するよう指導している
私立	東京	指針の説明はするが、各企業の選考状況に合わせて活動するよう指導している。
私立	東京	現状を伝えながら各自で動き出すよう指導している
国立	富山	指針の説明はするが、出来るだけ早い時期から活動するよう指導している
私立	大阪	指針の説明とともに一部の実態についても説明するが、学業を優先とした就職活動の進め方を指導している。
私立	大阪	エントリーは3 / 1 からと指導し、選考は企業に合わせる
私立	兵庫	1 S 含めて早めの活動開始を謳っています
私立	岡山	医療機関中心のため、活動時期が異なる 就職活動の進め方についてはガイダンス等で指導している
私立	山口	基本的に教職、保育職を志す学生が大半
私立	福岡	指針の説明はするが、各企業の選考に合わせて就職活動を進めるよう指導している。

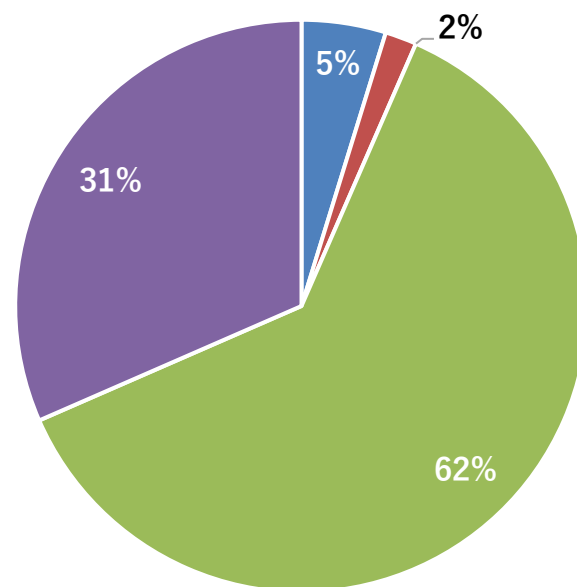
学校推薦状がある大学は全体の75%。発行数に関しては昨年と変わらないという回答が最も多かった。

【学校推薦状の有無】



■ 学校推薦状 あり ■ 学校推薦状 なし

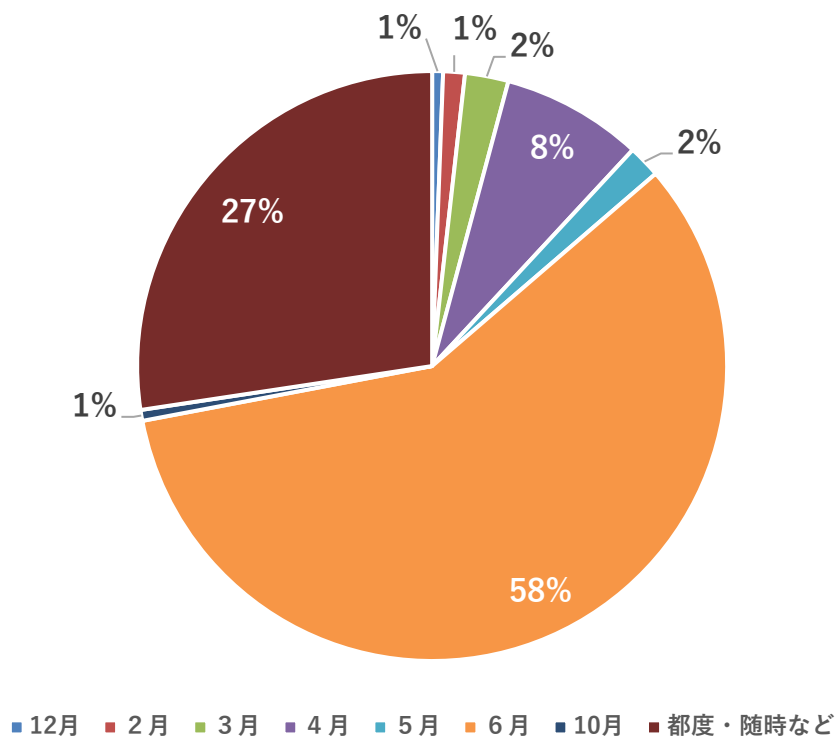
【発行数】



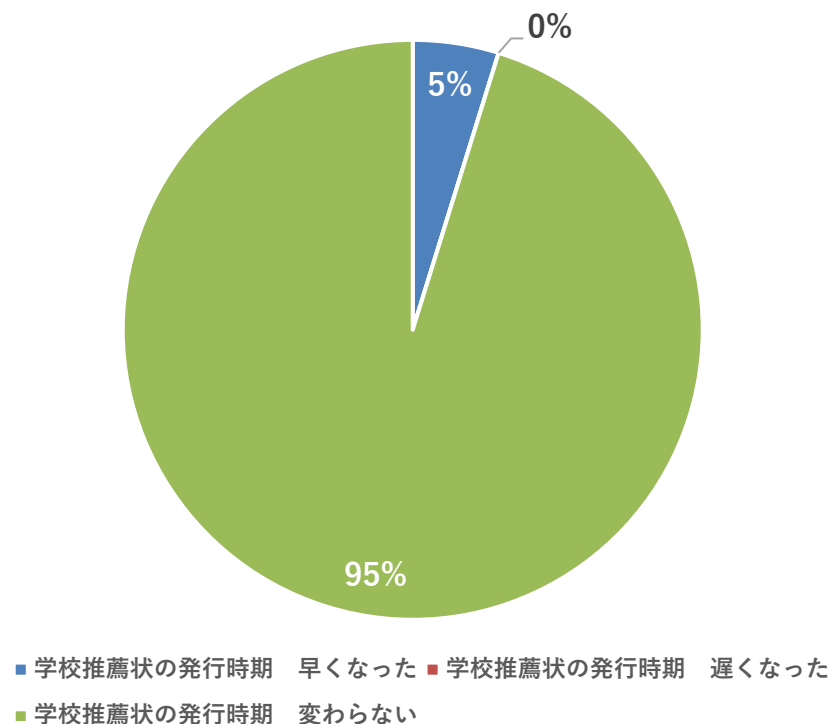
■ 学校推薦状の発行数 増やした ■ 学校推薦状の発行数 減らした  
■ 学校推薦状の発行数 変わらない ■ 学校推薦状の発行数 把握していない

学校推薦状の発行時期に関しては6月が最も多く、次いで「随時・適宜」が多い。  
発行時期に関しては「早くなった」という回答が5%あるものの、多くは変わらないという回答だった。

【学校推薦状の発行時期】

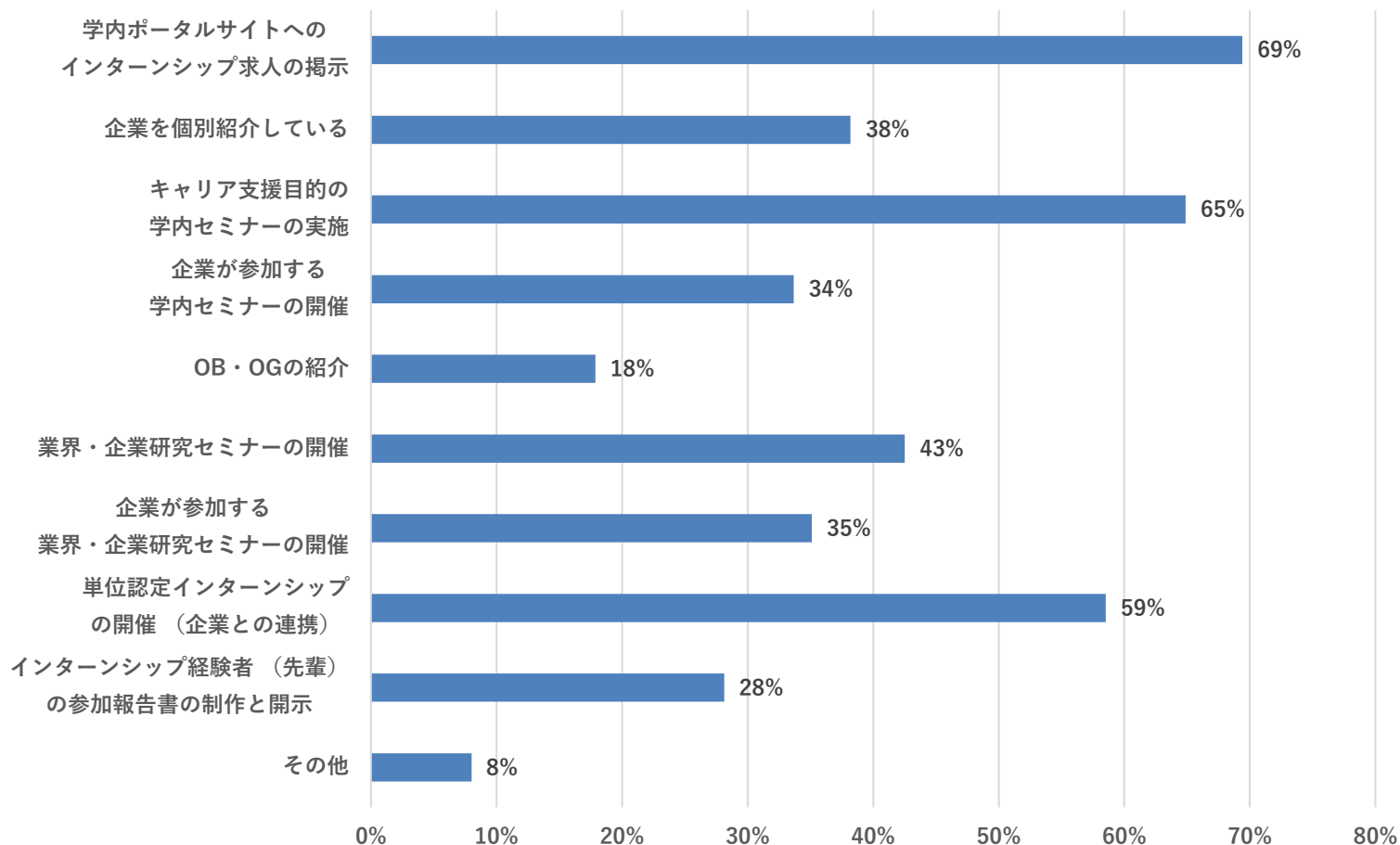


【発行時期の昨年比較】



## インターンシップ参加のサポート体制

「インターンシップ求人への掲載」「キャリア支援目的の学内セミナーの実施」が60%を超え、「単位認定インターンシップの開催」「業界・企業研究セミナーの開催」も4割を超えており、サポート体制は多岐に渡っている。



# インターンシップ参加のサポート体制

## ※「その他」のフリーアンサー

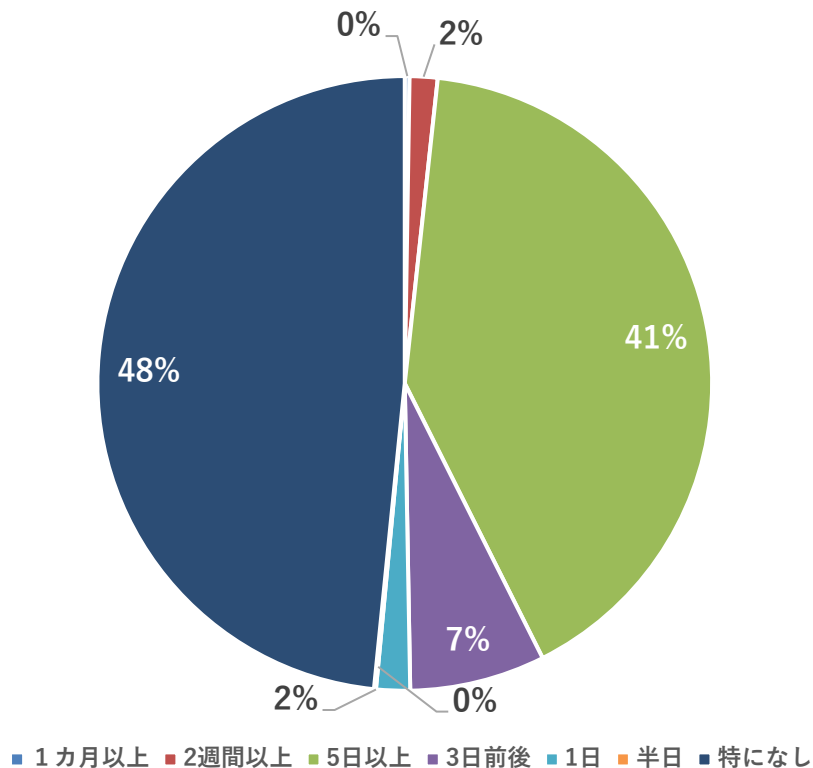
私立	北海道	業界・企業研究セミナー等の案内
私立	北海道	大学で企業と連携したプログラムを実施
私立	青森	掲示と申込み手続の支援
公立	岩手	近隣大学と連携してインターンシップポータルサイトを設置している
私立	宮城	ポータルサイト及び廊下にポスター掲示
国立	群馬	インターンシップ成果報告会
私立	埼玉	授業科目の開講
公立	千葉	学生からの申し出があれば対応している
私立	千葉	千葉県インターンシップ推進委員会による活動として「千葉県インターンシップマッチングフェア」の開催
私立	東京	インターン参加向けマナー講座の開催
私立	東京	インターンシップについてのサポートはしていない
私立	東京	事前・事後研修の実施
私立	神奈川	単位認定インターンシップ参加報告会
私立	新潟	I S マッチングのための個別相談
私立	石川	なし
国立	岐阜	各学部・研究科等により異なる。
私立	静岡	メールでの情報配信
国立	愛知	報告会の開催
私立	愛知	参加者向け研修
私立	京都	単位認定インターンシップの開催（大学コンソーシアムとの連携）
私立	大阪	事前学習（マナー講座、プレゼンテーション研修等） 事後学習（レポート提出、グループディスカッション等）
私立	大阪	特になし
私立	大阪	「インターンシップ論」（前期・後期全15回）
国立	兵庫	特にありません
私立	兵庫	学生へのメール配信
私立	兵庫	学内にて、事前研修・事後研修を実施。
私立	兵庫	インターンシップリストの作成、配布
公立	島根	長期インターンシップの開催
私立	岡山	岡山県が運営しているインターンシップサイトの紹介
私立	岡山	特になし
国立	岡山	①特に紹介していないが企業ポスターを掲示している ②自分で探して行うよう指導している
国立	山口	就職NEWSのメール配信による情報提供
私立	山口	山口県インターンシップ推進協議会のホームページに参加企業のインターンシップ求人情報が掲載されており、こちらと連携して実施している
公立	愛媛	掲示板にインターンシップ情報の貼り出し
公立	福岡	協議会経由の案内
私立	福岡	大学を窓口としたインターンシップの紹介
国立	宮崎	インターンシップ合同説明会の開催
私立	宮崎	情報を学内メールで配信
国立	鹿児島	インターンシップ専用相談窓口を設置している



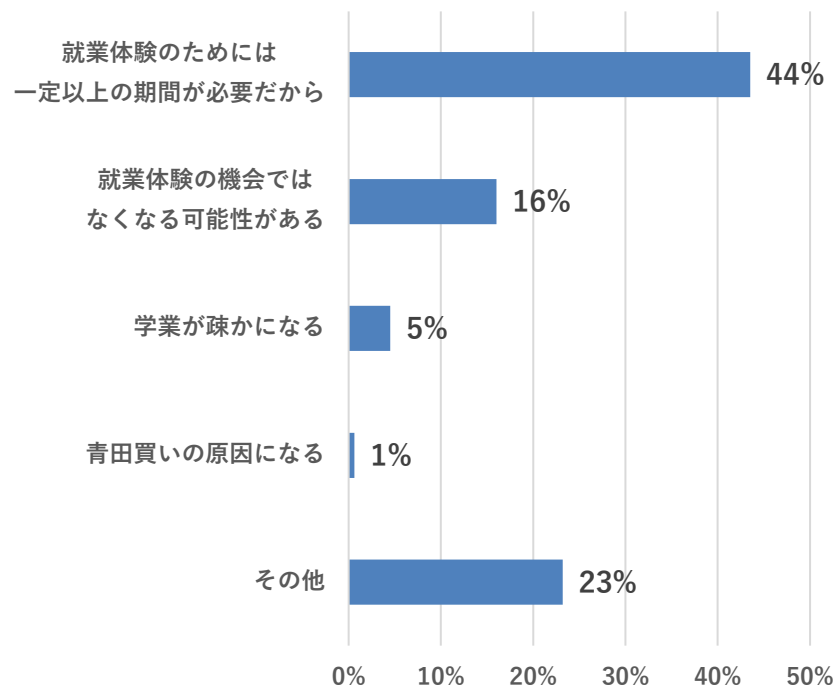
## インターンシップで参加を推奨している日数

インターンシップの本来の目的である「就業体験のためには一定以上の期間が必要」とであると44%が考えているため、5日以上の日程を推奨している大学は41%となっている。  
一方で、推奨日数を特に設けず学生の判断に任せている大学も多い。

### 【参加推奨の日数】



### 【推奨の理由】



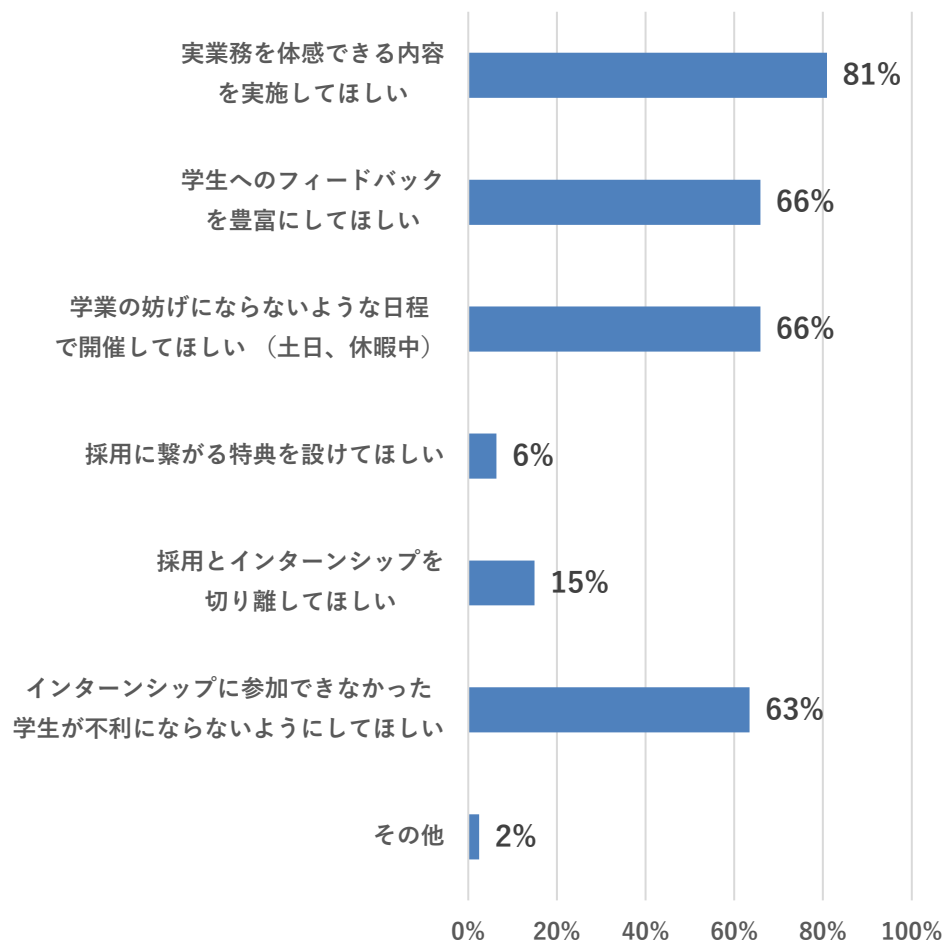
# インターンシップで参加を推奨している日数

## ※「その他」のフリーアンサー

国立	北海道	授業科目として単位認定しているため
公立	北海道	例年、単位認定のものは5日間以上としていたが、感染症の影響を踏まえて日数を定めなかったこととした。
公立	北海道	単位認定は5日間以上の参加を必須としているが、その他については学生の選択を尊重しているため
私立	北海道	1day、複数日程ともメリットがある
私立	青森	卒業年度のインターンシップについては日数は特に決めていない
国立	岩手	学生の判断や企業の都合に任せているため
公立	秋田	個人や企業の事情に配慮しているため
公立	秋田	単位認定要件として5日以上を設定しているため
国立	山形	単位認定の条件としているから
国立	茨城	単位認定のための時間数(30時間)のため
公立	群馬	企業が設定している日数がまちまちのため
私立	群馬	学生のニーズにより、参加を希望する日程は異なるため特に推奨はしていない
私立	埼玉	企業によってインターンシップの促え方が異なるため
私立	埼玉	企業等との接点拡大のため
私立	千葉	長期の方がより良いが、短期でも得るものがあると考えるため
私立	千葉	日数と教育効果は単純比例しないから
私立	千葉	学生に幅広い職業選択の機会を提供しているため
私立	東京	学生個人の判断に委ねている
私立	東京	実習があり、あまり長期では参加できない。
私立	東京	学生のスケジュールに合わせて参加を促している
私立	東京	参加目的により適切な日数、内容が異なるため
私立	神奈川	学生自身の目的に合ったインターンシップに参加するように指導している
国立	新潟	就業体験のあるインターンシップを推奨している
私立	新潟	企業やISの内容に学生が興味を持つことが重要
私立	石川	企業によってインターンシップの開催目的が異なっているため
私立	愛知	文科省の指針に従う
私立	愛知	三者合意において教育的効果を高めるため、可能な限り長期間(5日以上)のインターンシップが推奨されているため
私立	京都	1回5日間を推奨し、ひとつの業界・職種に限定せず体験を重視し、視野を広げるよう指導しています。
私立	京都	短期のインターンシップへの参加が採用につながる可能性が大きくなってきているため。
私立	京都	現在はWEBで開催されるケースも多く、日数にこだわらず、複数の企業に参加することを推奨している。業界研究にもつながる。
私立	大阪	日数に関係なく、参加することで有利になると考えるから
私立	大阪	5日以上を推奨したいがワンデイでも採用に直結しているものがあるため
私立	大阪	複数社参加できるように柔軟性を持たせるため
私立	兵庫	短かい日程も長い日程もそれぞれのメリットがあると考えています。
私立	兵庫	インターンシップも多様化しており、日数の推奨は特にしていない。
私立	岡山	インターンシップとして認めているのは2日以上だが、実質的に就活の前段階となるため、日数に関わらず参加を推奨している。
私立	岡山	インターンシップのあり方に疑問を感じることが多い。
私立	広島	多くの現場社員と接点を増やすことで職業観の涵養につながるため
私立	福岡	参加は推奨しているが、日数はほとんどが半日や1日のため推奨日数はない
私立	熊本	各々の特徴の説明までにとどめ、特に推奨はしていない

## インターンシップを実施している企業に対する要望

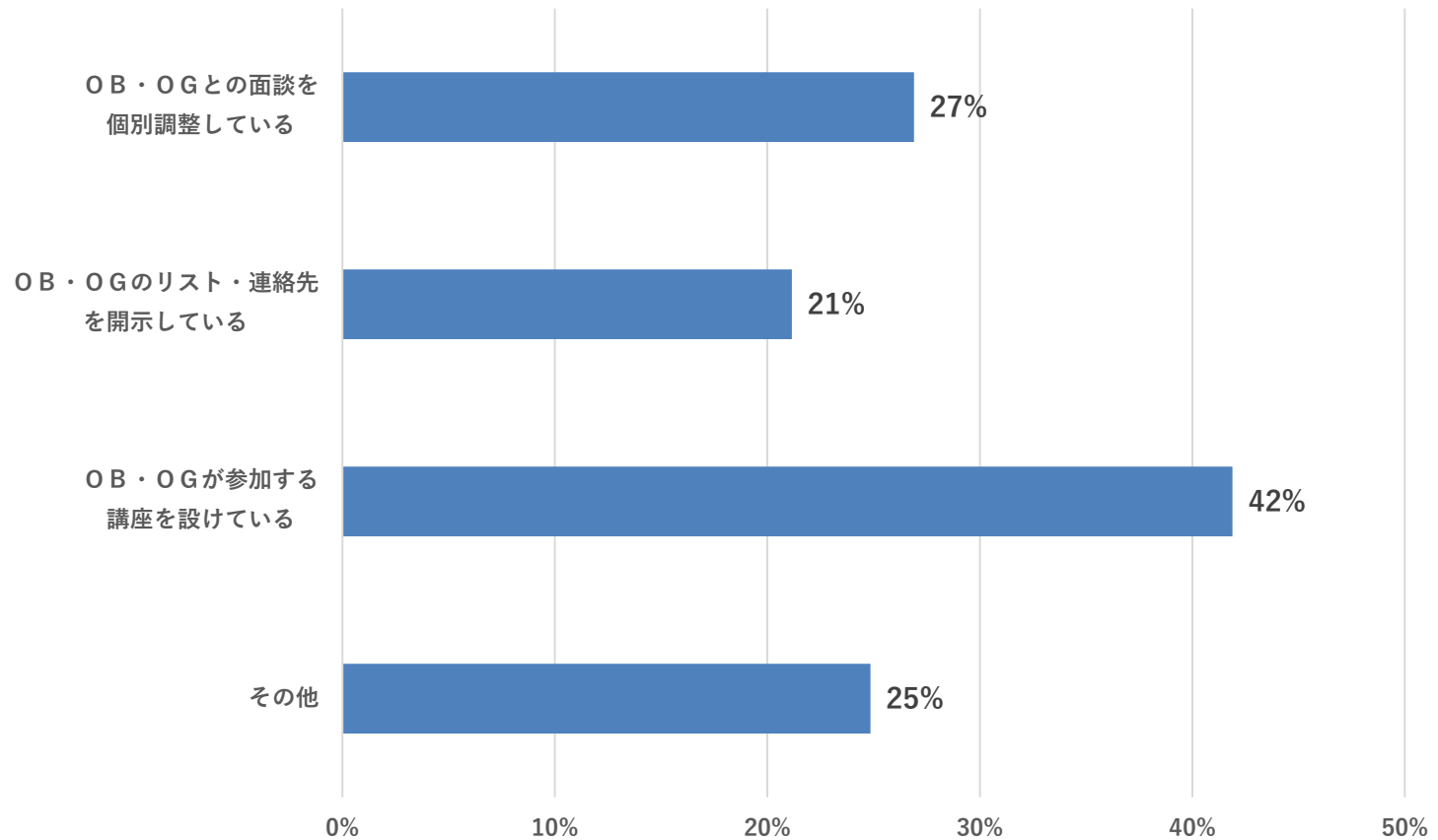
「実業務を体感できる内容を実施してほしい」が8割、その他は「学生へのフィードバックを豊富にしてほしい」「学業の妨げにならない日程」、「不参加学生が不利にならないように」の順に回答が多い。



### 【「その他」フリーアンサー】

私立	茨城	学生が企業情報を正確に把握し、エントリーにつながるような対応をお願いしたい。
私立	群馬	就業体験の名のもとに何も知らない学生に無理やり何かをやらせようとする雑用や作業のみになってしまいます。それなら実際の仕事を見せてもらうほうが勉強になると思います。
私立	東京	採用活動との関連を正直に表明してほしい
私立	東京	低学年学生の参加受入れ
私立	東京	学生の希望する企業ごとに適宜対応
私立	岐阜	オンラインによるインターンシップの実施により、遠方からでも参加できる体制を構築していただきたいです。
私立	大阪	一日だけのものはやめて欲しい
私立	岡山	資格取得を目指す学生は実習が多く (厚労省資格は特に) 参加するほどの余裕は少ない
国立	広島	低学年も参加できるプログラムを企画してほしい。
私立	広島	地方の学生のためにWEB利用もお願いしたい

「OB・OGが参加する講座を設けている」の回答が最も多く42%。次いで「面談調整」「リスト・連絡先の開示」となっている。その他の回答には「学生の要望に合わせて調整する」というコメントが多かった。



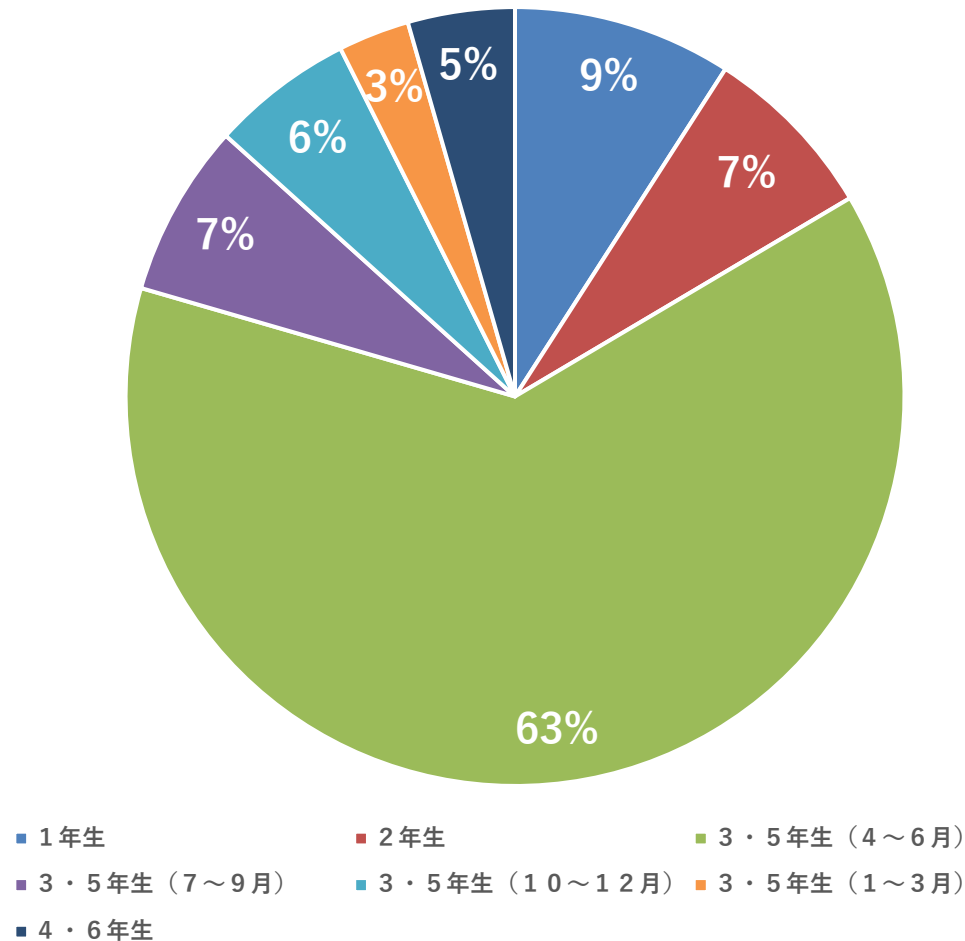
## OB・OG訪問をサポートしているか

### ※「その他」のフリーアンサー

公立	北海道	学生からの相談に応じてOB・OGを紹介している
私立	北海道	学生の要望に沿った対応をする。
私立	北海道	就職ガイダンスの企画として「卒業生講話」を開催している
私立	北海道	OB・OGのリスト収集を行ない、許可された場合のみ開示している
国立	青森	OB・OG訪問のサポートはしていない
私立	青森	OB・OGから本学学生へのメッセージを寄稿していただき、その中で訪問可否を掲載。大学からの訪問への具体的なサポートは特にない。
公立	秋田	本人の許可の元、就職先名のみ開示
公立	福島	OB、OGの承諾を得たうえで連絡先を個別に教えている
国立	茨城	OB・OG訪問サポートの前に、学生と面談している。
私立	栃木	OB、OGの内定先の活動報告書を開示している
私立	群馬	企業と体系的に連携している
私立	埼玉	学生からの要望があれば、現役生と卒業生との窓口になっている。
私立	千葉	OB、OG交流会の実施
私立	千葉	特に設けていない
私立	東京	OB・OGリスト、企業連絡先のみ開示
私立	東京	OB・OG訪問に際しての心得・注意点に関するガイダンスの実施
私立	東京	OB、OGが在籍する企業の検索機能提供
私立	東京	OB・OGと交流できるイベントを開催している
私立	東京	OGの任意による氏名のみ開示
私立	東京	学生から企業へ直接問い合わせよう指導しています
私立	東京	4年生かつ、一次選考通過者から依頼された場合のみ対応。本人が人事部を通して連絡。
私立	東京	希望する学生がいた場合は、OB・OGへ連絡をとり、了解を得られた場合紹介を行なっている。
公立	石川	同窓会主催の交流会を実施している
国立	岐阜	各学部・研究科等により異なる。
私立	愛知	一部の学部、同窓会でOB・OGと交流するイベントを開催している
私立	愛知	OB・OGは特定せず、卒業年度・卒業学科・人数等の情報を提供している
私立	三重	OB・OGの情報は限定して開示している
私立	滋賀	電話やメール、面談を個別調整している。
私立	滋賀	2～3年次に卒業生を訪問させ、インタビューを行うプロジェクトを実施している
私立	京都	イベントでOB・OGに来学してもらい学科単位で全体に説明をってもらう機会を設けている
私立	京都	ケースによりOB・OGとの面談を調整している
私立	京都	ビズリーチキャンパスを利用
私立	大阪	OB・OGが参加する就活イベントの実施
国立	和歌山	一部の学部でOB・OGとの面談を個別調整している
国立	鳥取	学生が希望する企業にOB・OGが在籍している場合は、企業の連絡先を案内している。
国立	鳥根	OB・OGの有無をリスト化し、面談希望に応じて調整している
私立	広島	C. を行っていたが、コロナ禍のためYouTube配信に変えた
私立	山口	卒業生および就職先へのアンケート実施
国立	愛媛	学生からの問い合わせに対し、OB・OGの有無を回答している。
公立	愛媛	ホームカミングデーの実施
公立	福岡	希望があれば個別に紹介している

## 学生向けのキャリア・就職活動支援の最初のガイダンスの時期

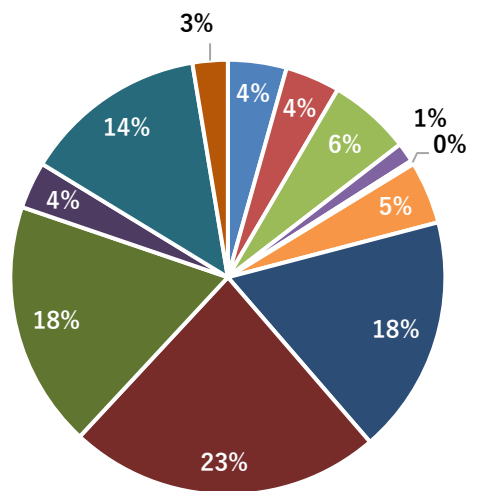
63%が「3・5年生（4～6月）」に最初のガイダンスを実施している。一方で1、2年生時から始める大学も16%。全体的に見ると約8割の大学が年内（2020年12月以前）に就職年度の学生の最初のガイダンスを実施している。



# 企業担当者を招いたキャリア支援のための学内セミナーについて

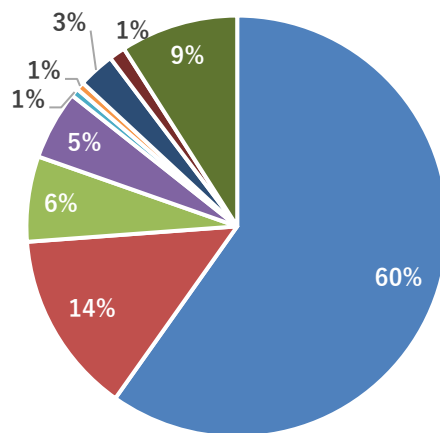
企業を招いたキャリア支援の学内セミナー開始月は10~12月が半数以上を占めている。開催数は1~5回が60%。参加企業数の増減に関してはばらつきがあり、大学毎に異なることがわかる。

【開始月】



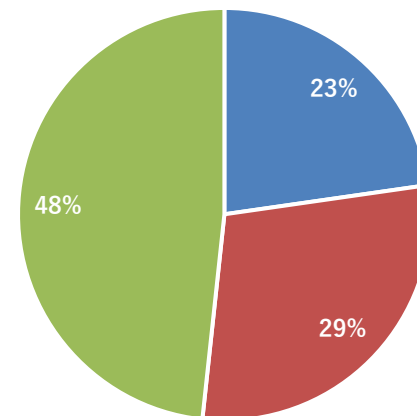
■ 4月 ■ 5月 ■ 6月 ■ 7月 ■ 8月 ■ 9月  
 ■ 10月 ■ 11月 ■ 12月 ■ 1月 ■ 2月 ■ 3月

【開催数】



■ 1~5回 ■ 6~10回  
 ■ 11~20回 ■ 21~30回  
 ■ 31~40回 ■ 41~50回  
 ■ 51~100回 ■ 101回以上  
 ■ その他

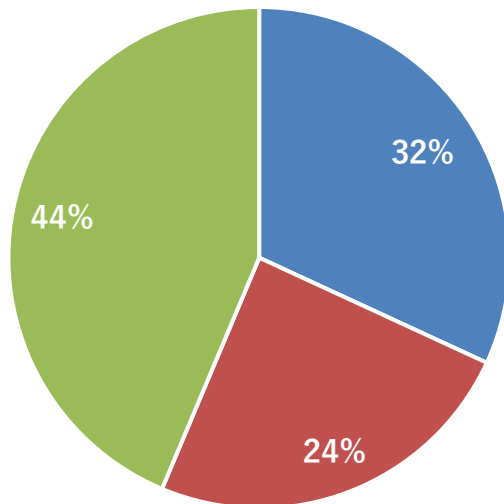
【参加企業数の増減】



■ 参加企業数 増えた  
 ■ 参加企業数 減った  
 ■ 参加企業数 変わらない

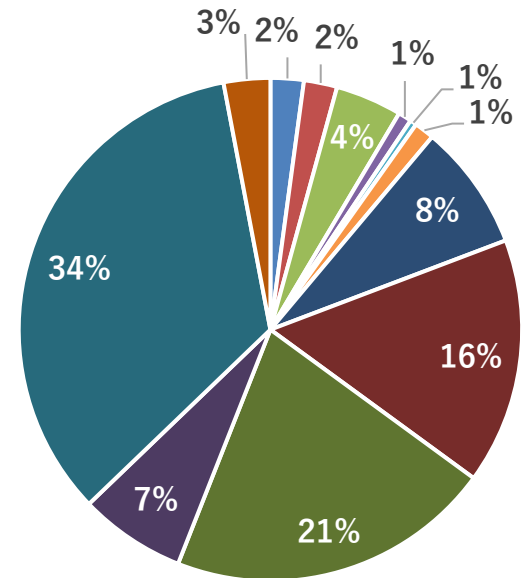
学生の参加率に関してもばらつきがあり、大学毎に異なることがわかる。参加が多い月に関しては「2月」が最も多く34%、次いで「12月」「11月」の回答が多かった。

### 【学生の参加率】



- 学生の参加率 上がった
- 学生の参加率 下がった
- 学生の参加率 変わらない

### 【参加が多い月】



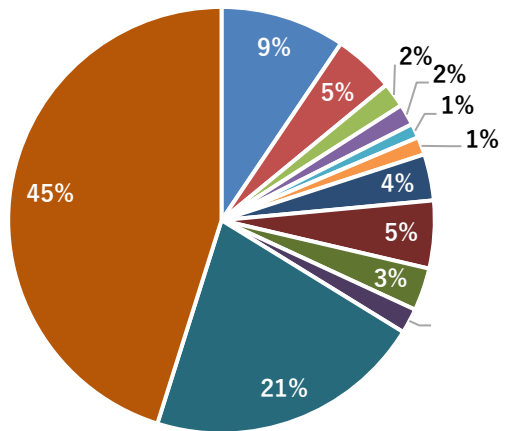
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月



# 企業担当者を招いた就職情報提供のための学内セミナーについて

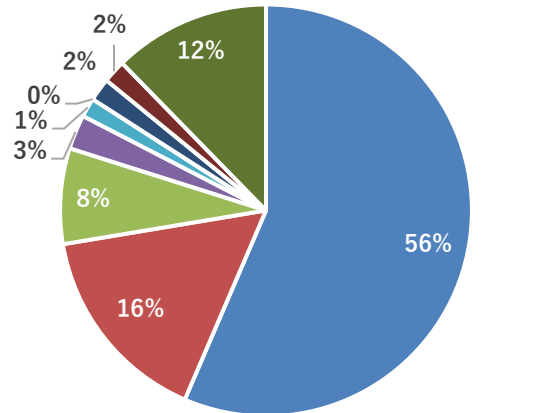
就職情報提供のための学内セミナーに関して、開始月は3月が最も多く45%。開催数は1~5回が56%となった。参加企業数に関しては「減った」の回答が多く36%となった。

### 【開始月】



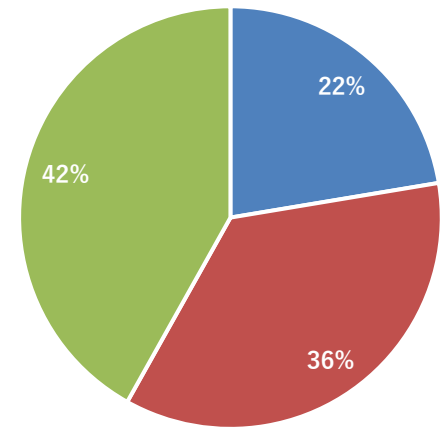
- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月

### 【開催数】



- 1~5回
- 6~10回
- 11~20回
- 21~30回
- 31~40回
- 41~50回
- 51~100回
- 101回以上
- その他

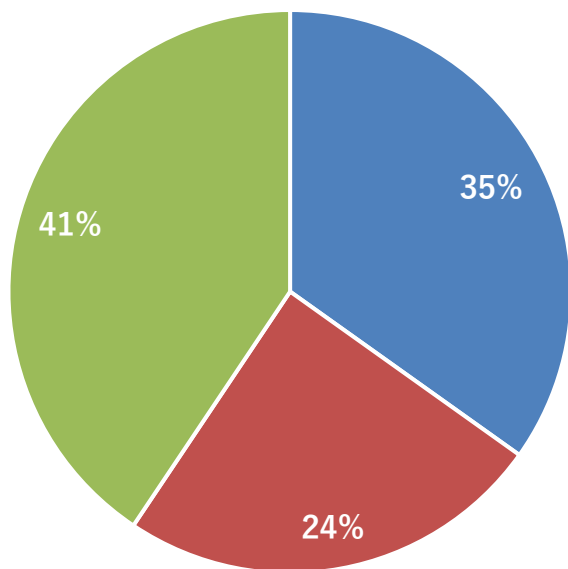
### 【参加企業数の増減】



- 参加企業数 増えた
- 参加企業数 減った
- 参加企業数 変わらない

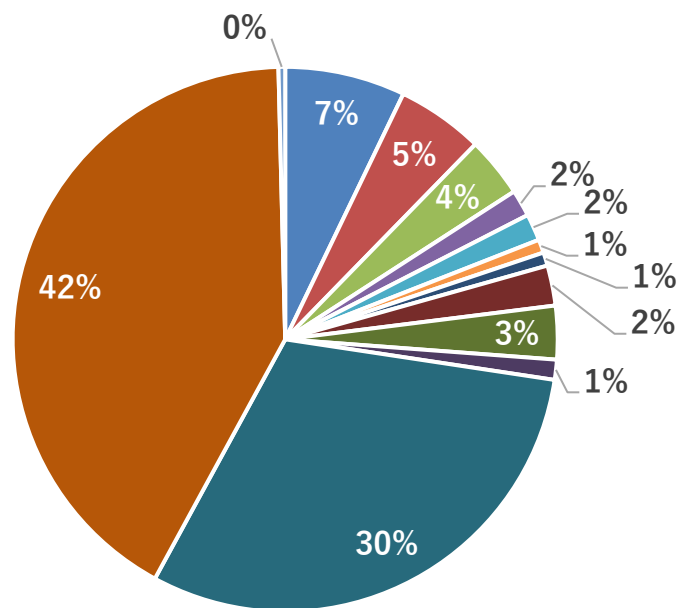
学生の参加率に関しては「増えた」という回答が多く35%。参加が多い月に関しては2~3月が全体の7割を占める回答となった。

### 【学生の参加率】



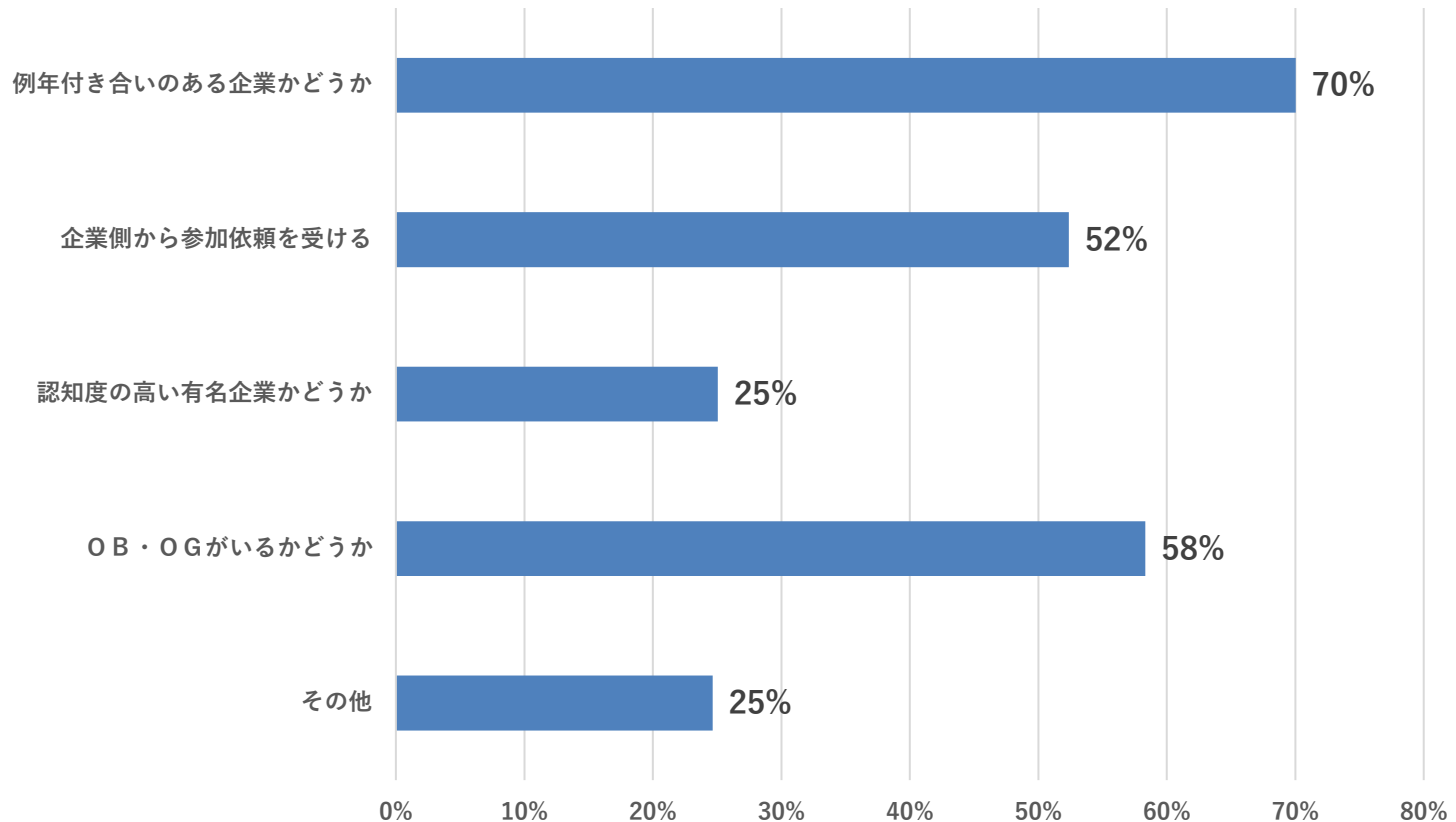
- 学生の参加率 上がった
- 学生の参加率 下がった
- 学生の参加率 変わらない

### 【参加が多い月】



- 4月
- 5月
- 6月
- 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月
- その他

「例年付き合いのある企業かどうか」で企業選択をする大学が最も多く70%となっており、次いで「OB・OGがいるかどうか」「企業側から参加依頼を受ける」という回答になっている。コネクションがある企業かどうか重要視されている傾向がある。

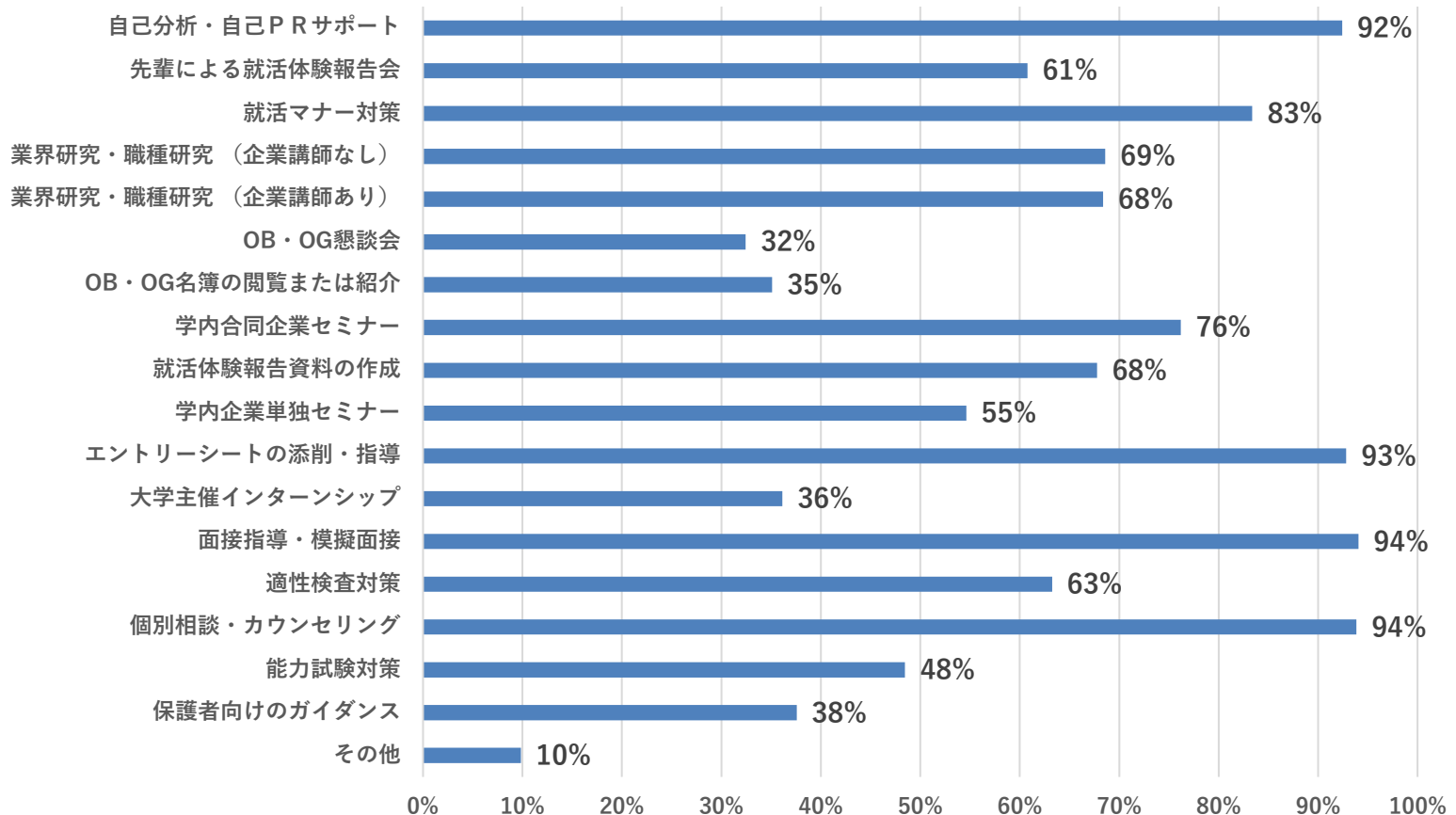


# 学内セミナーに企業を招く際、企業選択の基準

## ※「その他」のフリーアンサー

公立	北海道	学生が希望しそうな業種、職種かどうか
私立	北海道	学科の専門性を活かせる企業かどうか
私立	青森	県内、東北に勤務地があるか
国立	群馬	学生が希望する企業（荒牧キャンパス）、申込順（桐生キャンパス）
公立	群馬	過去イベントの参加学生数
私立	群馬	実習等で学生がお世話になっているかどうか
私立	埼玉	本学学生の採用実績
私立	埼玉	採用実績があるかどうか
私立	埼玉	勧められる企業か
私立	埼玉	業界に偏りが出ないこと
私立	千葉	インターンシップ参加、内定先、紹介
私立	千葉	運営会社との共催で、運営会社の推薦企業もあり
国立	東京	本学が目指す教育・教育支援職への就職につながる就職先となるか
私立	東京	必ずしも認知度が高くないが、優良なB to B企業
私立	東京	校風との親和性、業界バランス
私立	東京	有名400社
私立	東京	学生の関心度が高い、学生に関心を持って欲しい業種・企業
私立	東京	事業内容、安定性
私立	東京	離職率が低い企業
私立	東京	給与、福利厚生、離職率等総合的に判断
私立	東京	労働条件、学生の希望職種を募集しているかどうか
私立	東京	採用意欲が高いかどうか
私立	東京	話題性のある企業
国立	岐阜	学生企業展実行委員が企画・運営。
私立	岐阜	直近に内定・採用があったか
私立	静岡	大学として就職者を増したい企業、団体、機関
私立	京都	学生に対して参考となる話しが出来るかどうか。
私立	大阪	・企業情報調査会社による情報　・本学学生への採用意欲の高さ
私立	大阪	学生の視点が広がる業界、企業
私立	大阪	コロナ禍でも業績が落ちていない企業
私立	大阪	留学生採用の有る企業。観光業界等
私立	兵庫	認知度が低いB to B等でも優良企業である　本学学生の希望が多い業種、職種の企業である等
私立	岡山	本学学生を採用したいという企業
私立	広島	働きやすい環境かどうか（勤続年数など）
私立	広島	セミナーのテーマに合わせ依頼している。
国立	香川	本学学生が就職する企業としてふさわしいか総合的に判断する
公立	愛媛	県立大学のため、県関係を中心としている。
私立	福岡	3年生対象にアンケートを取り、招く企業を選ぶ
公立	長崎	マイナビ、リクナビ等の企業担当者との連携
私立	大分	学生からの希望の強い業界・企業かどうか
国立	鹿児島	内定者の有無、採用実績、地元企業

「面接指導・模擬面接」「ES添削・指導」「自己分析・自己PRサポート」と「個別相談・カウンセリング」「マナー対策」など就職活動の基本対策の回答が多い。

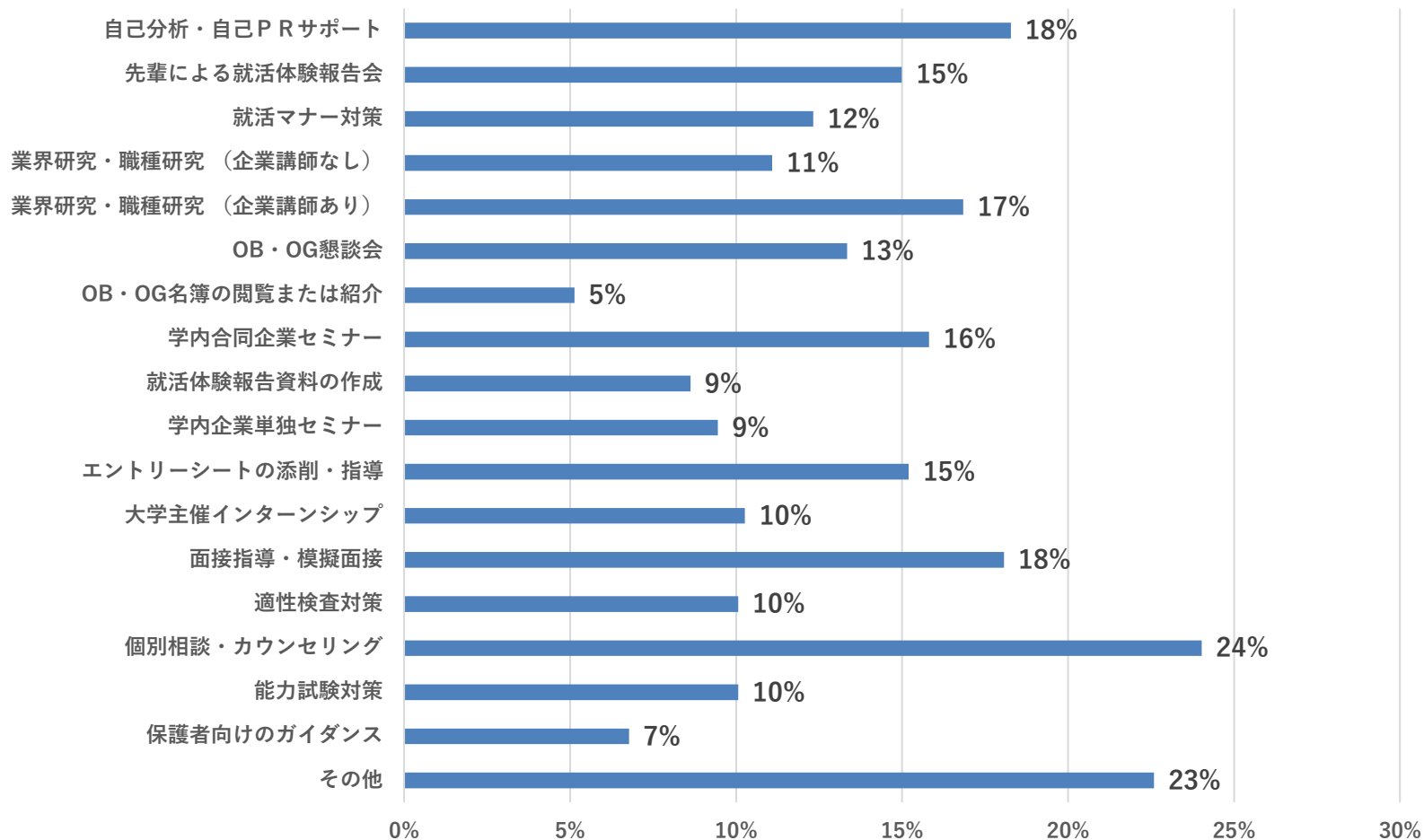


## 2022年卒学生向けに実施したキャリア・就職活動支援

### ※「その他」のフリーアンサー

公立	北海道	ポータルサイトによる採用情報の提共（説明会の代替も兼ねて）
私立	北海道	WEB選考試験対策～zoom操作方法等
私立	宮城	留学生ガイダンス
私立	茨城	リスタート講座（6月中旬実施）→就活がうまくいっていない、まだ始めている学生対象
私立	埼玉	大学主催IS、保護者向けガイダンスはコロナ対策のため中止
私立	埼玉	オンラインによる就活対策（Web面接体験）
公立	千葉	ハローワーク就職支援ナビゲーターによる個別相談 ジョブカフェによるセミナー
私立	千葉	グループディスカッション講座、女子学生ヘア&メイク講座・人材紹介会社による個別求人マッチング
私立	千葉	保護者向けのガイドブックの作成、資格取得対策講座の実施
私立	千葉	ライフプラン（お金など）について、労働法について
私立	東京	公務員、教員、Uターン就職希望者への情報提供ガイダンスの実施
私立	東京	環境変化を見据えたタイムリーな情報提供
私立	東京	就職支援講座で上記の内容を実施している
私立	東京	オンラインでのフリー相談会
私立	東京	公務員試験対策、インターンシップガイダンスなど
私立	新潟	グループディスカッション対策
国立	福井	企業・官公庁訪問バスツアー
私立	岐阜	就活情報資料の郵送サービス（イベント開催案内チラシ含む）
私立	京都	・Uターン支援、公務員支援
私立	京都	保護者向け講演会（オンデマンド配信）
私立	京都	労働法セミナー、一般常識・時事問題対策、Uターン就職対策
私立	大阪	1. 9. は新型コロナウイルス感染防止の観点より2020年度は中止
私立	大阪	就職活動実践講座（3日間）
私立	大阪	WEBセミナー、WEB面接
私立	大阪	保護者向け就職活動サポートブックの作成
国立	兵庫	企業就職を対象としたものではありません
私立	岡山	リクルートスーツ講座、ヘアスタイル&メイク講座、社会人準備セミナー、公務員試験対策講座
私立	広島	Uターン就活講座、ゼミ別キャリアガイダンス
私立	広島	就活旅費補助
私立	山口	就活対策をまとめた就職ガイドブック発行
公立	香川	先輩による就職試験報告書
私立	福岡	就職合宿
私立	福岡	保護者向け「保護者のための就活講座」冊子の配布
私立	福岡	公務員研究会、トップアップ講座、交通費支援、学内インターンシップフェア
私立	福岡	コロナの影響により、保護者向けのガイダンスの実施ができなかった為、書面で発送
国立	鹿児島	Web選考対策、中、小企業、研究講座

「個別相談・カウンセリング」「自己分析・自己PRサポート」「面接指導・模擬面接」といった回答が多くなっている。



2023年卒学生向けキャリア・就職活動支援について、新たな取り組みや注力したいこと  
 ※「その他」のフリーアンサー

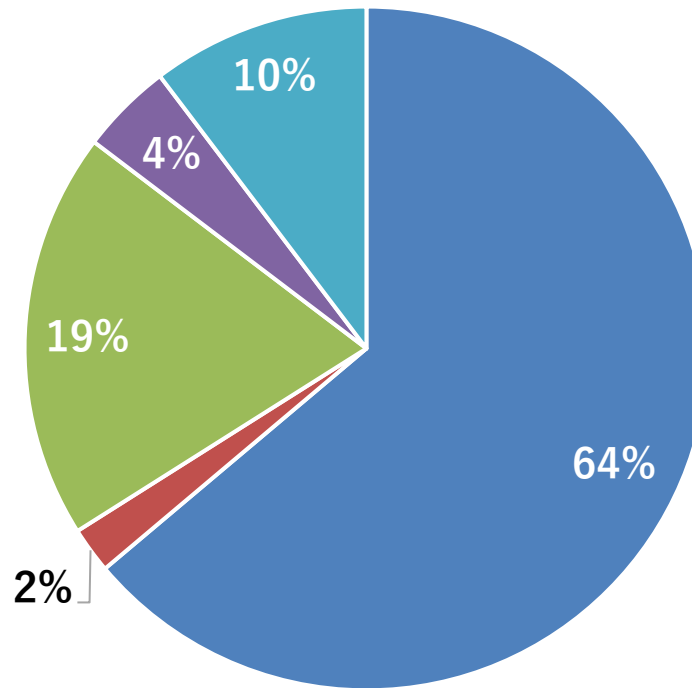
公立	北海道	キャリアセンターWebサイトの開設
公立	北海道	学生自身の力によるキャリアデザイン
公立	秋田	Web面接に対する対応
国立	山形	オンラインによる面接・合同企業説明会等の対策
公立	福島	オンライン面接の支援
国立	茨城	オンラインによる企業セミナー
私立	栃木	留学生の就職活動支援
公立	群馬	就活を終えた学生がメンターとして学生にアドバイスを行う
公立	千葉	ジョブカフェによる定期的なセミナー
私立	千葉	独自のキャリアスキルシートの開発
国立	東京	新卒人材紹介サービス
私立	東京	業界の変化を伝えること
私立	東京	インターンシップ合同説明会の実施
公立	新潟	学生による就活支援、学生と企業のマッチングプラットフォームの活用
国立	福井	AI面接対策
私立	福井	オンライン面接での心得等
私立	岐阜	web面接対策セミナー
私立	静岡	Web就活対策、新型コロナウイルス対策。Web就活対策、コロナ対応
私立	愛知	就活現地MAP（アプリでいつでもどこでも学生のペースで就活をすすめることができるコンテンツの提供）
私立	愛知	就活のマナーの徹底
私立	三重	より個別支援に力を入れて取り組みたい
私立	滋賀	企業ユアチーム（特別選抜チーム）の立ち上げ インターンシップ参加増の為の取組
私立	京都	オンラインによるガイダンス等の実施、オンライン選考受験環境の整備。
私立	京都	就職求人会社主催の学内企業合同説明会
公立	兵庫	6月以降に開催予定「リ・スタートセミナー」
私立	兵庫	夏季学内企業セミナーの開催
私立	兵庫	4年次生によるキャリアサポーター制度導入
国立	広島	オンラインを活用したセミナー等の開催
私立	広島	コロナ禍における大学生活の過ごし方に関するセミナー
国立	山口	コロナが収束してもwebの良さを活かした新たな支援をしたいと思っています。
公立	山口	オンライン面談等に特化した講座
国立	徳島	障がい学生、留学生などへの支援
私立	福岡	進路支援班と学科協働ガイダンス
公立	長崎	パソコンブースの設置（オンライン面接等用）
私立	熊本	有名企業へチャレンジする学生への早期指導
公立	宮崎	グループディスカッション対策



## 2023年卒学生向けキャリア・就職活動支援について、実施したいが出来ていない施策

公立	北海道	学生の進路に対する視野を広げるための取組
私立	北海道	4年生以外へのキャリア支援の年間計画としての実施
私立	青森	OB・OGを交えた懇談会 学科ごとには実施しているが、全学的な規模ではなかなか開催に至っていない。
私立	宮城	OB・OGとの連携
私立	宮城	障がいを持つ学生の支援
公立	秋田	県外、特に首都圏への企業訪問
国立	福島	1・2年生に対するキャリア支援、学生（進路決定した）からの意見を反映した企画
国立	茨城	リアルタイムな内定状況の把握
私立	群馬	保護者向け企業説明会（まだ小規模1回の実績のみ）
私立	埼玉	全員の個別面談
私立	埼玉	保護者への各種情報発信
私立	千葉	接触できていない学生のフォローアップ（新型コロナの影響で例年以上に接触できていないため）
私立	千葉	志望業界別、就職支援対策講座
私立	東京	英語をメインに仕事がしたい学生（日本語が母国でない学生等）のための国内外の求人開拓等
私立	東京	コロナの影響で2022卒向けに実施できなかったOG懇談会や内定者による就活体験報告会の実施
私立	東京	OB・OG訪問がニーズがありながら、対応に時間が掛かるケースや、対応できないケースがある
私立	東京	コロナウィルスの影響で中止となった企画が複数ある
私立	東京	1年生からのキャリア支援やインターンシップ促進をもっと強化したい
私立	神奈川	低学年向けのキャリア感やモチベーションを向上させるプログラム（定期的実施）
私立	神奈川	OB・OG訪問につながる学生への情報提供
私立	愛知	低学年対象のキャリア教育
私立	愛知	1・2年次生に向けての就職活動への意欲醸成講座。
私立	大阪	低年次からの就活支援、大学独自のインターンシップ受け入れ先拡大
公立	兵庫	自己分析、他己分析をきちんと行う機会を持ちたい
私立	兵庫	就職困難層に対する個別サポート
私立	兵庫	障がい者に対する就職支援について、プログラム、計画、立案、実践が十分でない。
国立	鳥取	進路未定者への積極的なアプローチ
公立	岡山	低年次対象のキャリア教育
国立	山口	多くの学生が経済・社会への理解を深めること。具体的には新聞が読める力をつけること。
国立	徳島	OB・OGとの懇談会
国立	香川	リアルタイムな学生の動向把握、グループディスカッション、集団面接の実践的指導
公立	福岡	模擬グループディスカッション
国立	長崎	留学生支援がまだまだ不十分であると感じている
私立	大分	低回生からの個別相談をベースとしたキャリアサポート
国立	鹿児島	県外企業の対面での企業説明会、業界研究セミナー
国立	沖縄	就職活動消極層への支援全般

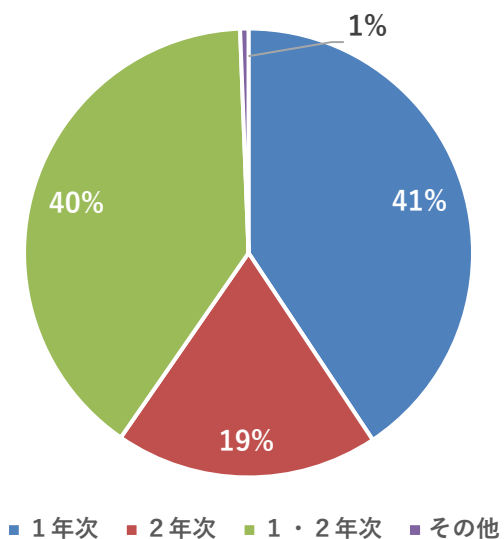
「既に実施している」の回答が64%。「実施するつもりはない」の回答は4%に留まっている。



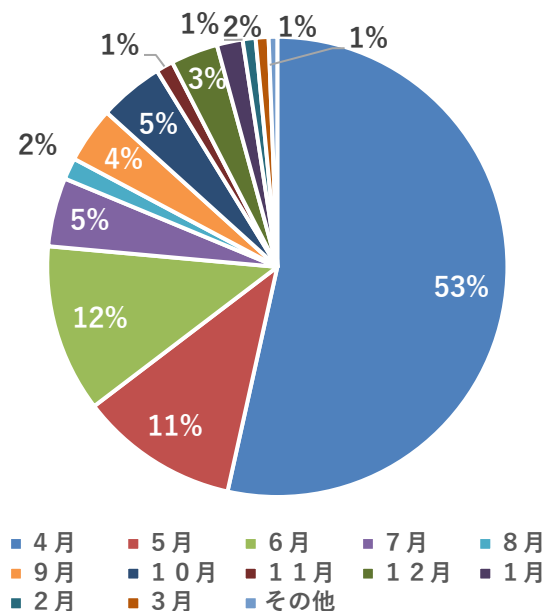
- 既に実施している
- 今年から実施する予定
- 実施したいと考えているが、具体的なことは決まっていない
- 実施するつもりはない
- 未定

実施年次は、1年次41%、2年次19%、1・2年次40%となっている。開始月は約半数が4月に開始となり、以降は10月頃までの実施が多い。実施回数は10回以下の実施が約7割を占めている。

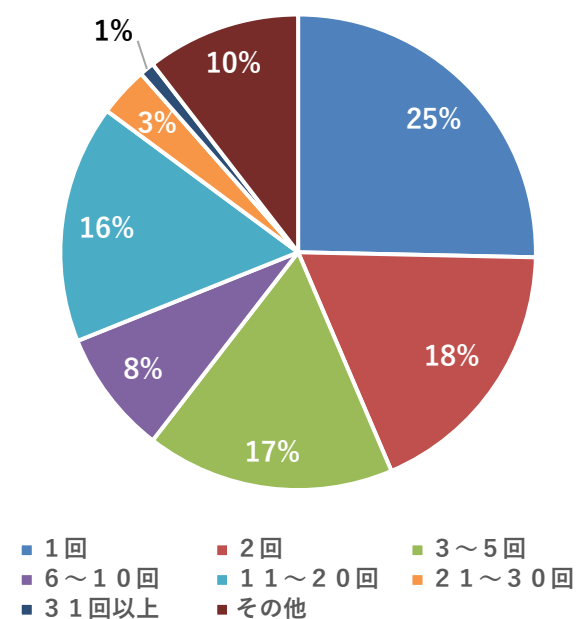
【実施年次】



【開始月】

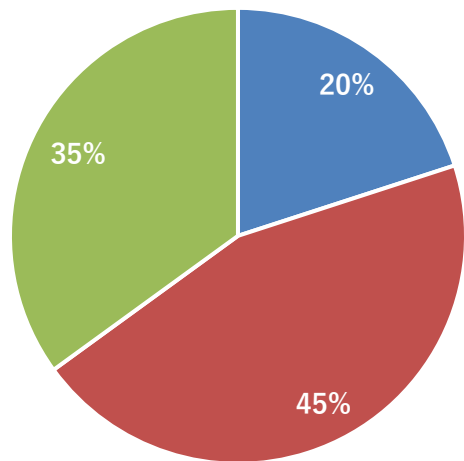


【実施回数】



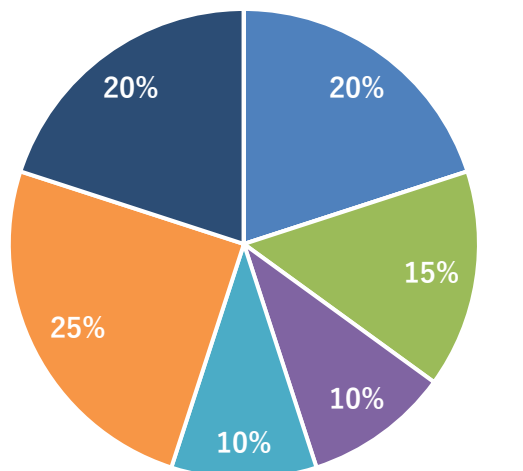
実施年次は2年次が最も多く45%。開始月は9月が最も多く25%となっている。実施回数は3回以上が半数を占めている。

【実施年次】



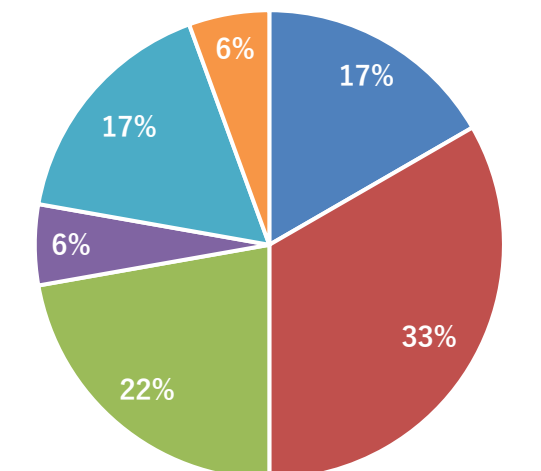
■ 1年次 ■ 2年次 ■ 1・2年次

【開始月】



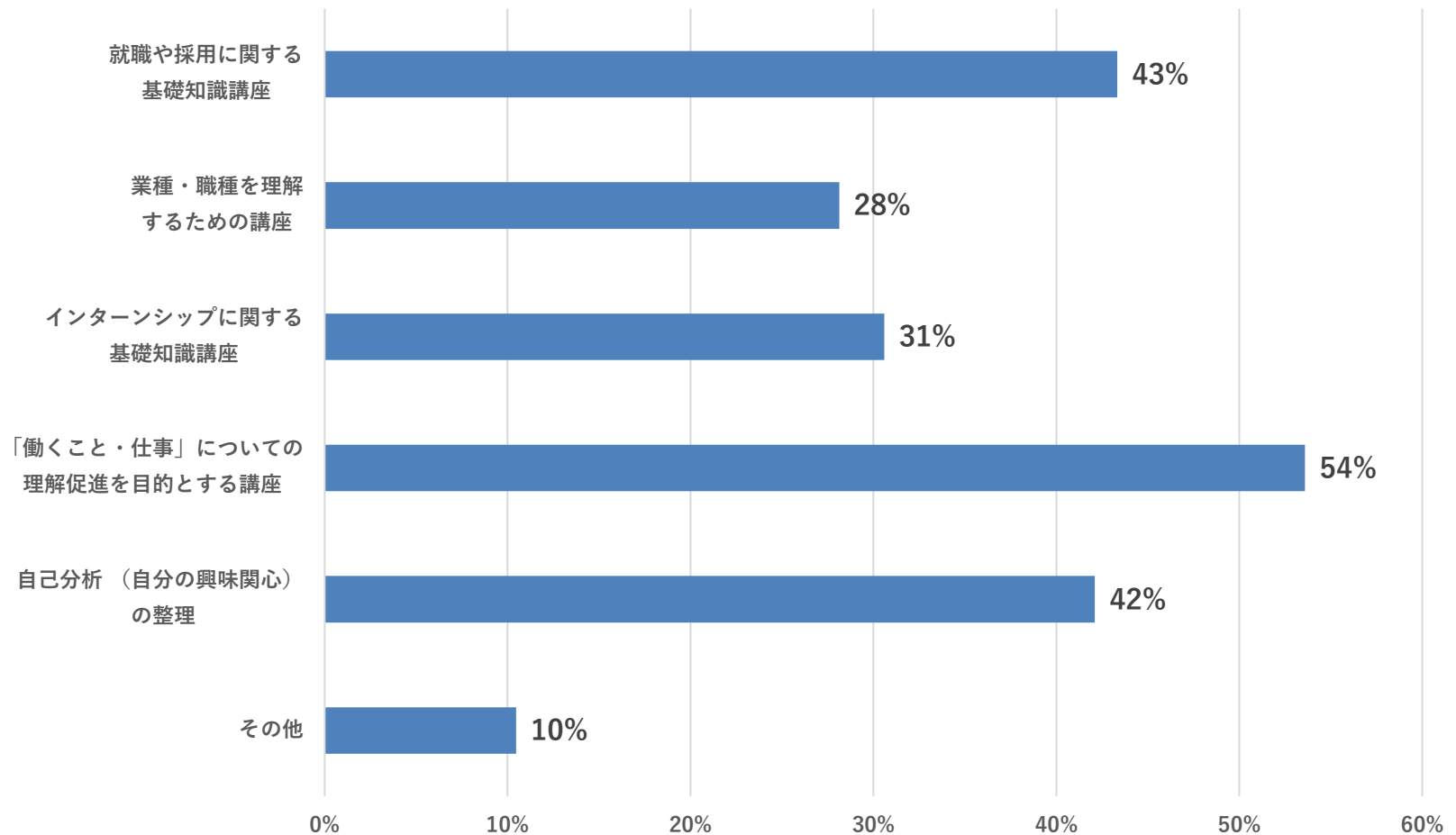
■ 4月 ■ 5月 ■ 6月 ■ 7月  
 ■ 8月 ■ 9月 ■ 10月 ■ 11月  
 ■ 12月 ■ 1月 ■ 2月 ■ 3月

【実施回数】



■ 1回 ■ 2回 ■ 3~5回  
 ■ 6~10回 ■ 11~20回 ■ その他

「『働くこと・仕事』についての理解を目的とする講座」が最も多く54%。1, 2年次は業界や企業に対する理解よりも、そもそもの就職に対する意識付けに注力している。



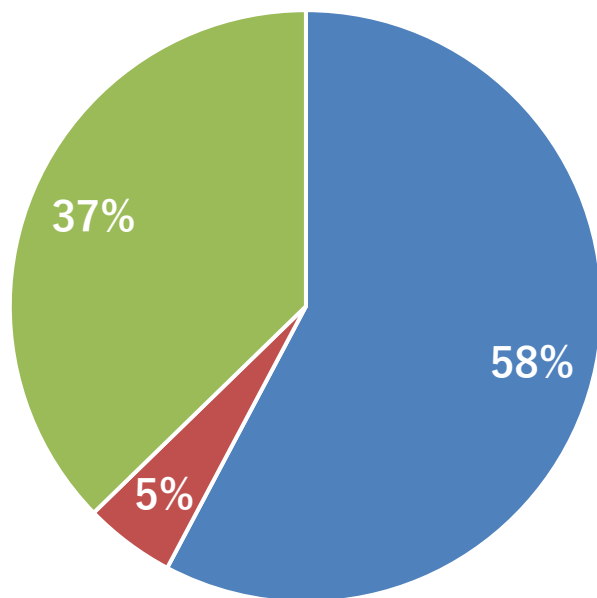
## 早期キャリア教育の実施内容

### ※「その他」のフリーアンサー

公立	群馬	進路選択を促す
公立	群馬	キャリア支援センターの利用方法、大学生生活の過ごし方について
私立	群馬	ビジネスマナーについて
私立	東京	コミュニケーション力の涵養を目的としたグループワーク
私立	東京	高校までと大学の違い、学生生活の充実と就職活動の関係など話すガイダンス
私立	東京	就職筆記試験の模試
私立	東京	大学生生活の充実に向けた意欲の醸成を目的とする講座（後の進路選択を充実させるための意識付け）
私立	神奈川	スケジュールの提示
公立	新潟	ポートフォリオ講座
私立	愛知	OB・OGヘインタビューすることを目的とした企業訪問、PBLの実施
私立	愛知	進学、留学について
私立	愛知	社会人基礎力の醸成
私立	愛知	当刻年度の科目で、教材の配布、評価対象にしている
私立	京都	キャリア支援部の活用方法
公立	大阪	自身のキャリアについて考えるきっかけとなる講座
私立	大阪	学生生活の過ごし方、4年間のプラン、キャリアセンターの活用方法
国立	兵庫	学内の就職支援についてのアナウンス
私立	兵庫	社会で求められる力についての理解と行動計画立案
公立	島根	学生生活と採用活動の相関（重要であること）
私立	岡山	ビジネスマナーの習得、プレゼンテーション能力の習得、社会情勢の分析
私立	岡山	学科の特性を活かした進路の考え方
私立	岡山	SPI対策 ES攻略テストなど
私立	岡山	「SPI・適性検査」、「GPS-Academic」受験
私立	広島	労働法制に関すること
公立	福岡	就職ナビサイト登録会
私立	福岡	ES・履歴書対策
私立	福岡	マナ講座、文章力養成講座
私立	鹿児島	市内企業紹介

## 早期キャリア教育の段階で、学生と企業の交流は必要だと思うか

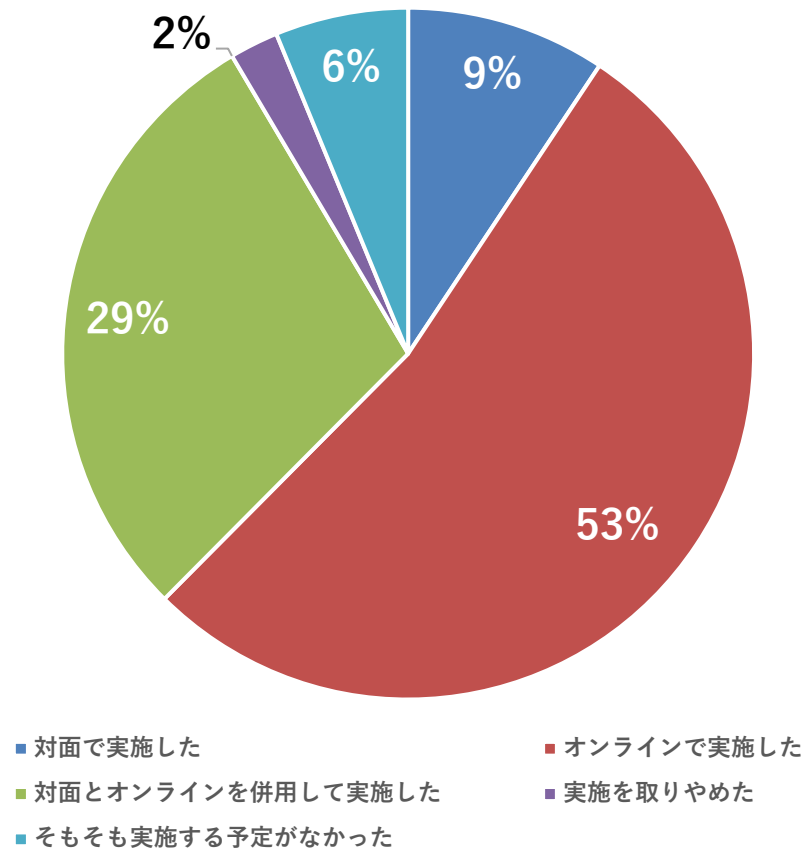
6割弱の大学が「早期から学生と企業の交流が必要」と回答する一方で、42%が「必要ない」「どちらとも言えない」と回答している。懸念点としては、交流が青田買いの機会となってしまうこと。学生にとって働くことへの理解促進や、早くからの業界研究の機会になる内容での交流が必要と考えられている。



■ 必要 ■ 必要ない ■ どちらとも言えない

私立	北海道	時間にも精神的にも余裕があり吸収できる、インターンシップ活動量に繋がるため。
私立	青森	色々な業種の知識を増やしてほしい反面、偏ってほしくない。
国立	山形	社会に関心を持ち、地域の中小企業に目を向ける上で必要と考えている
国立	福島	早い段階から世の中のことを知り、社会に出ても活かせる能力を養うことがキャリア教育だと思う。
d	茨城	早い段階での職業体験や企業との交流が就職への動機づけとなると考えるため
私立	群馬	ミスマッチをなくすためには必要であると考えている。
私立	埼玉	キャリア教育は、企業就職を目的としているわけではないので自己理解を促すものの方が適していると考えているから
私立	千葉	コロナ禍で企業が求める人材を学生に説明してほしい
国立	東京	「青田買い」などの問題もあり、慎重に検討する必要がある
私立	東京	社会人としてのロールモデルに直接話を聞くことが、キャリア形成に重要。
私立	新潟	個人的には重要なことだと思いますが、本学の学生に適しているかはまだ判断がつかません。
公立	富山	企業との交流が、大学の教育方針に沿った効果をもたらすとは限らないため。
私立	石川	早期に企業の担当者と交流を持つ事でインターンシップや就活の際に経験値が活かせる
国立	山梨	1年次では早すぎる気がする
国立	愛知	進路のひとつとして企業を考える上で参考になる面があるが、趣旨はあくまでキャリア教育とする必要があるため。
私立	愛知	自らの働くこと、社会との接点やキャリア観醸成のため
私立	三重	正規授業で実施しており一定の成果が出ているため
国立	大阪	企業に協力いただくことで、直近の実情が伝えられると思うが、一方で就活の早期化につながることを懸念している。
公立	大阪	職業観の形成に向けて、企業での実践的でリアルな情報が有効であると思われるため
私立	岡山	企業の方から直に話を聞く方が実感を持てる
私立	広島	オンライン授業が主体となり十分な学生生活が送れていないため
公立	愛媛	早い段階から現場の雰囲気や体験し、働くこととはどういうことなのか学んでほしいから。
国立	高知	社会に出ることについて早期に考え始めた方が良いから
私立	福岡	プラスと考えるが、必須とは考えない
私立	熊本	イメージの具現化には、実際に働いている企業の方の話が最も適しているため
私立	大分	卒業後のキャリアについてより身近に、より主体的に考えさせるため。
公立	宮崎	自身のキャリア設計について深く考える時間をしっかり確保するため。また、ミスマッチを防ぐため。

オンラインでの実施が最も多く53%となった。次いで「対面とオンラインを併用して実施した」が29%。対面での実施は9%に留まった。

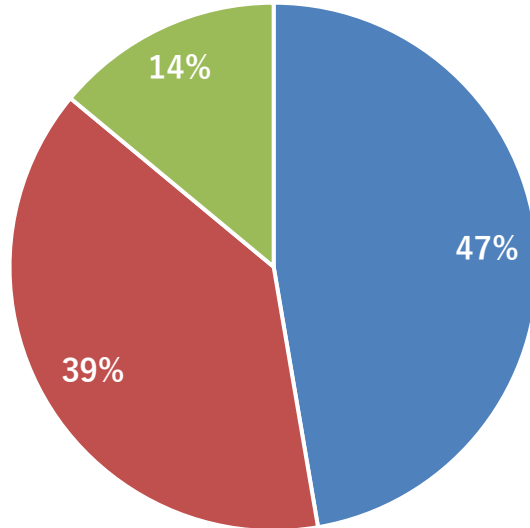




## 学内セミナーの前年度からの参加規模の変化について

参加企業数は「増えた」が47%で平均すると114社が増えている。学生数についても「増えた」が53%で平均すると1,080名が増えており、オンラインでの開催により参加しやすい状況になっていることが要因と考えられる。

### 【企業数】

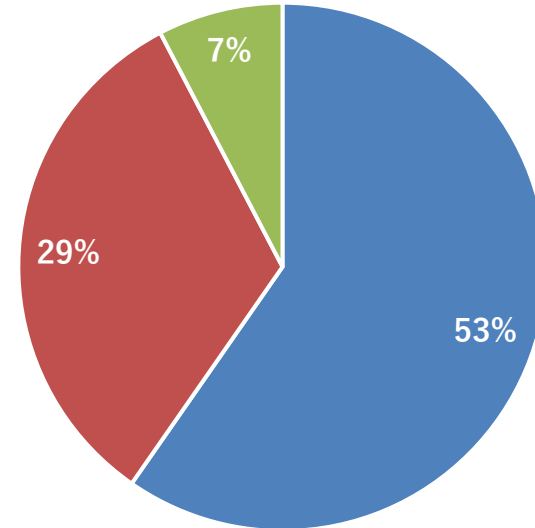


■ 増えた ■ 減った ■ 変わらない

※それぞれの社数の平均値

	平均 (社)
増えた	114.5
減った	-45.8

### 【学生数】



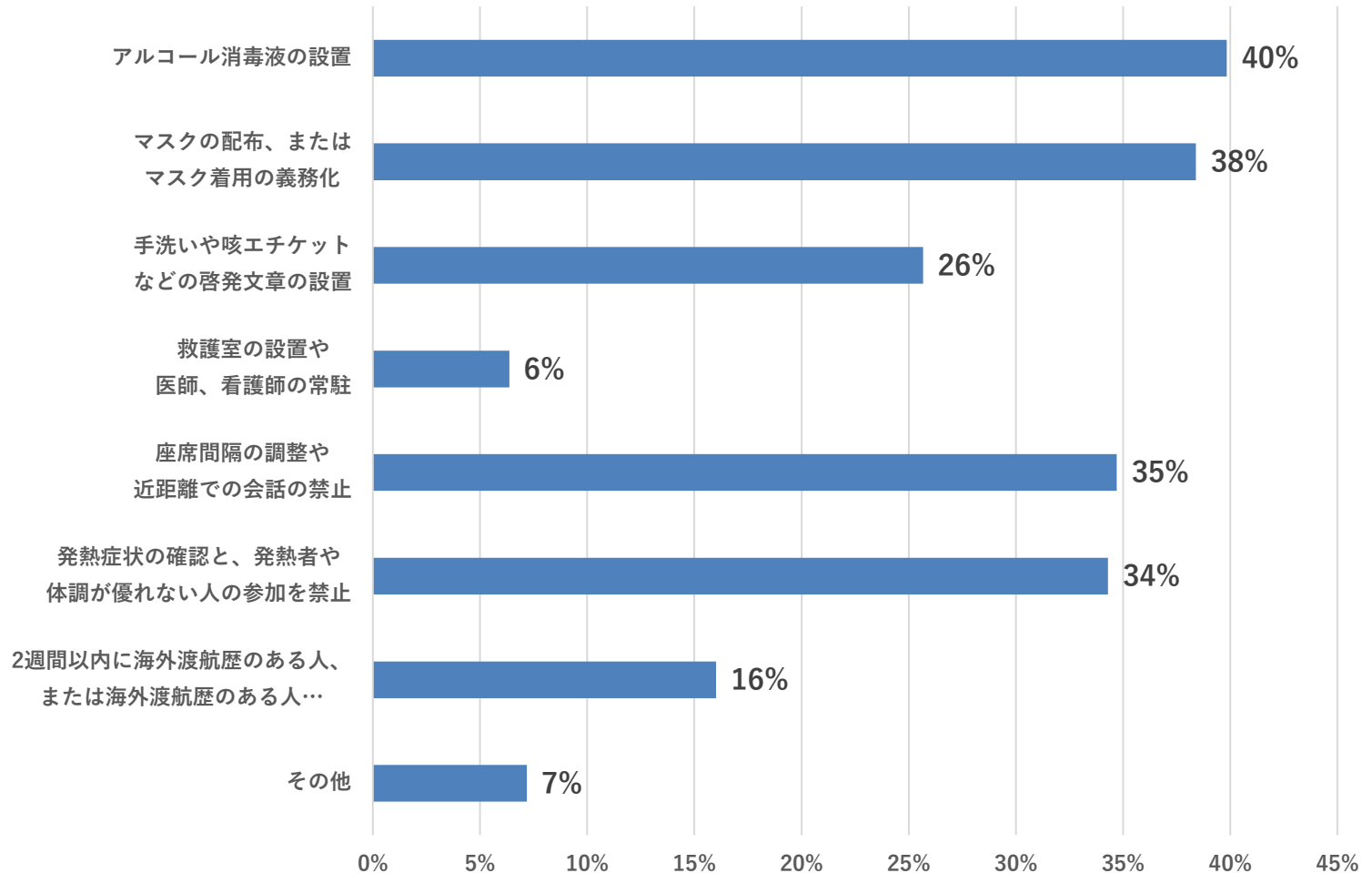
■ 増えた ■ 減った ■ 変わらない

※それぞれの学生数の平均値

	平均 (名)
増えた	1,080.4
減った	-754.8

## 対面での学内セミナー実施の際に取り入れた対応策

「アルコール消毒液の設置」が最も多く40%となった。次いで「マスクの配布、またはマスク着用の府義務化」「座席間隔の調整や近距離での会話の禁止」の回答が多かった。

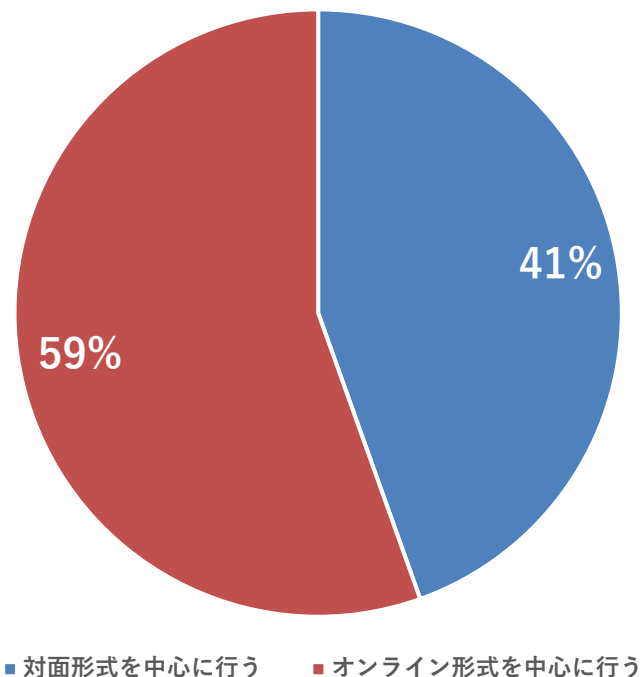


# 対面での学内セミナー実施の際に取り入れた対応策

## ※「その他」のフリーアンサー

公立	北海道	常時換気
私立	青森	アクリル板の設置
私立	宮城	換気の実施、ターム間の机・イス消毒、アクリル板の設置
国立	山形	パーテーションの設置
私立	茨城	ビニールシートを貼ったパーテーションの使用、フェイスシールドとマスク併用の徹底
私立	群馬	入口にサーモグラフィの接置、自動体温測定器の接置
私立	群馬	企業ごとの参加人数を制限した。職種により説明する時間を分けた。
私立	埼玉	フェイスシールドの配布、定期的な換気、同意書の提出
私立	埼玉	換気、机・イスの使用ごとの消毒、企業担当者の検温
私立	千葉	飛沫防止パネルの設置、健康観察票の配布と回収、フェースシールド着用、飛沫感染防止アクリル板の設置
私立	千葉	各企業ブースに飛沫防止用のアクリル板を設置、学生の事前申込制（定員制）
私立	千葉	換気、移動の一方通行化
私立	東京	企業説明者の前にアクリル板を設置
私立	東京	①厚生労働省公式アプリ「新型コロナウイルス接触アプリ（COCOA）」の利用協力。 ②学生には日本大学健康観察システムの入力、COCOAINストールの確認。
私立	東京	会場の換気の徹底、個別相談の際はアクリル板を設置
私立	新潟	検温。
私立	石川	参加申し込み制とした
私立	岐阜	参加企業担当者様の集合を取りやめ（随時配分教室へ入場） 会場の分散（一企業一教室）
私立	静岡	原則として県内企業のみとし、緊急事態宣言発令地域についてはオンライン開催とした。
私立	京都	1クール終了ごとのブース、座席の消毒、参加人数の制限
私立	大阪	換気設備を常時稼働。
国立	兵庫	ビニール手袋の着用、追跡システムへの登録
私立	兵庫	アクリルパネルの設置
公立	島根	2週間以内に県外へ出掛けた人、または県外の人と接触した人の参加を禁止
私立	岡山	すべて就職活動に関することも学校での活動も同じ（実施している）
私立	岡山	会場の常時換気
私立	広島	感染リスクが特に高い地域に移動又は滞在した場合、PCR検査を受け、陰性と証明された者のみ参加可能。
公立	福岡	周知メールに感染拡大防止のための啓発文章を加えた。
私立	福岡	座席記録。
私立	福岡	・座席を指定し、濃厚接触者を把握できる体制。 ・体温測定 ・参加企業・学生へのメールでの周知
私立	福岡	室内の換気
私立	福岡	1時間毎の換気の実施
国立	鹿児島	アクリル板設置、ビニールシート設置、UVC空気除菌装置設置

今後の実施方式に関しては59%が「オンラインを中心」と回答する一方で、「対面を中心」の回答も41%となった。コロナウイルスの収束状況次第では対面実施を検討している大学も多いことがわかった。



国立	北海道	現在検討中
私立	北海道	コロナウイルスの感染状況によって実施方法を検討したい。
私立	青森	企業担当者の生の声を聞いてもらいたい。
私立	青森	オンラインより対面の方が情報が得やすいため
国立	岩手	コロナウイルス拡大防止のため
私立	宮城	マッチングを高めるとともに、他セミナーとの差別化をするため。(予定)
公立	秋田	オンラインでは大学が主催するメリットがそれほど感じなかったため
国立	山形	新型コロナウイルス感染症対策のため
公立	福島	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため
国立	茨城	感染防止対策のため。学生がどこからでも参加できるメリットのため。
私立	茨城	オンラインでは伝わりにくい部分や、学生の意欲の低下などがあるため
私立	群馬	正課授業内で実施、学生の履修が300名ほどおり、安全を確保するため
私立	埼玉	担当者と直接会って話を聞いた方がリアルに感じ、その後につながる為
私立	千葉	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインのメリットも多いため
公立	東京	VODを併用することで、時間と場所に制限されずに学生が参加できるため
私立	東京	オンラインでの就職活動が定着してきたことと、新型コロナウイルスの影響の見通しが難しいため
私立	東京	授業が対面を主とするため
私立	東京	学生・企業のオンライン需要が高まっているため
私立	神奈川	社会状況を見つつ、対応していきます。(オンライン就職ガイダンスの実施など)
私立	山梨	企業・学生ともに「対面」を希望する声が多いため、また対面のほうが学生・企業とも内定に結びつきやすいため
私立	静岡	授業の一環としてマナーも含む体験なので対面で実施が好ましい
私立	愛知	コロナ禍であることと、参加企業様のオンライン準備が整い、メリットが大きいとわかったため。
私立	京都	新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等に応じた実施基準に基づき、その時の状況に応じて実施形態を検討することになります。
私立	大阪	実際のオンライン説明会に慣れる為、企業担当者スケジュール調整の負担減
私立	広島	人事担当者との直接の接点は他に代え難く、また、コロナ感染症へのワクチン接種も加速しつつあるため
公立	長崎	3月の状況により判断する
私立	鹿児島	新型コロナウイルスの感染状況が減少していないため

## 新型コロナウイルス拡大を受け、学生に対して行った指導・支援など行なった施策

国立	北海道	H P等で就職活動における注意事項の周知を図っている。
私立	北海道	オンライン（200M等）を活用した面接練習等を行いました
私立	北海道	遠隔での履歴書・小論文添削指導（メール・電話）・W e b面接指導
私立	青森	W e bによる説明会を増やす 県外活動届提出の徹底
私立	岩手	衛生管理の徹底
私立	宮城	W E Bによるカウンセリング、面接、E S添削など
公立	秋田	オンライン相談の体制強化
私立	茨城	オンライン指導の導入、手指消毒の導入、3密回避の啓蒙ポスターの掲示など
私立	栃木	オンライン配信でのガイダンス実施、T e a m sを使った相談・添削
私立	群馬	オンデマンド動画セミナー（企業説明会ではない）
私立	埼玉	学内にて無料P C R検査の実施
私立	千葉	ポータルサイトでの情報提供、W E Bを利用した就職相談、オンライン利用スペースの解放を行った。
私立	東京	オンラインでのガイダンス実施。2023年卒学生への市販のS P I問題集配布。
私立	東京	W e bでの就職相談の実施、キャリアガイドブックの送付、ホームページの開設
私立	神奈川	キャリアカウンセリングのオンライン化や就活支援講座の開講。
私立	新潟	毎日2回学内放送で呼びかけました。
私立	石川	北陸三県以外に移動する際は、事前に申し出をすることを義務付けた
私立	岐阜	対面で模擬面接停止、オンラインで対応 ほか対面での支援制限
私立	愛知	全授業はオンライン化となったが、就職指導は対面とオンラインの2パターンで行った。
私立	大阪	添削・相談・模擬面接・就職対策講座・学内企業セミナーなどをオンラインで実施している。
私立	大阪	就職体験談の紙の閲覧からデータ化してw e bで見れるように
私立	兵庫	ガイダンス・セミナー等のライブオンデマンド配信、個別相談の対面・オンライン併用、個室型面談ブースの設置
私立	岡山	ガイダンスをオンラインで開催した。履歴書を必要とする学生には郵送をした。
私立	広島	電話、またはメールによる就職相談や履歴書の添削、また特設の学内合同企業説明会
私立	山口	P C R検査費用補助
公立	愛媛	遠隔会議システムを利用した進路セミナーの開催
私立	福岡	感染対策、うつさない、うつらないの徹底
公立	大分	模擬面接はオンラインで行なう回もあった。
私立	大分	新型コロナウイルス感染防止のための行動指針の周知徹底
私立	大分	オンラインによる個別相談やガイダンスの実施
公立	宮崎	就職相談、エントリーシート添削、面接練習など、対面だけでなくオンラインによる対応も開始した。
私立	宮崎	ウェブを使った面接セミナー
私立	宮崎	オンラインでの相談窓口設置
国立	鹿児島	W E Bによる個別相談、メールでのE S添削、緊急事態宣言地域や県外への移動自粛要請 それに伴う企業への配慮（選考日程の延期やW E B面接等）要請文をH Pへ掲載。W E B面接時の個室貸出し
私立	鹿児島	w e b面接室の設置、w e bでの面接練習、またメールにて応募書類の添削指導を行う
国立	沖縄	昨年と同様に感染予防対策の徹底を呼びかけている。

## 2023年卒採用に向けて感じている懸念や考えている新たな取り組みなど

公立	北海道	各企業の採用の動きが変更となった際に学生が混乱しないかどうか
私立	北海道	求人先の採用方針を確認し、対応方法を検討したい。
私立	宮城	1、2年次からのインターンシップ参加
国立	山形	活動時期の長期化
私立	茨城	就活のピークが事実上、前倒しにならないか。中途採用との差別化がはっきりするのかなどが懸念。
国立	栃木	就職活動の早期化長期化、合同企業説明会のニーズの減少、就活のためのインターンシップ増加による授業への影響
私立	埼玉	低学年向けインターンシップに関する支援強化。
私立	埼玉	採用活動を行う企業の方々の意見を踏まえて検討する
私立	千葉	ない。通年採用が通常、日本が異常、対応すべき
私立	東京	学生がずっと就職活動を続けてしまい、負担が増すことや、学業が疎かになってしまうことが懸念されている
私立	東京	選考のスケジュールが複雑化するため、学生の就活が長期化し、学生に支障をきたさないか心配している。
私立	東京	適宜学生の動向を説明すると共に、現状にあわせて支援プログラムを計画・実施します。
私立	神奈川	新型コロナウイルス感染症による採用への影響が依然不透明であり、学内のセミナー、ガイダンスの実施時期や内容をどうするか課題に感じています。
私立	新潟	内定辞退の考え方について変化が懸念される。
私立	石川	情報収集に努めている状況
私立	山梨	大学1年からの内定など早期からの囲い込みがないよう、留意してもらいたい
私立	岐阜	企業、施設ごとの正確な採用情報の把握と、内定辞退の対応。
私立	静岡	現状、情報収集しながらの対応になると考えている。インターンシップと企業説明・研究会が益々違いがなくなる事。
私立	愛知	採用スケジュールの長期化により、学生の長期の実習や学修状況に影響が出るのでは、という点
私立	京都	活動時期が明確化されないことによりスタートに一層ばらつきが生じ、二極化を懸念している。
私立	大阪	優秀層に対する採用活動の早期化と、就活困難学生の活動長期化
私立	兵庫	就職ガイダンスや各種イベントの実施時期
私立	岡山	学生が就活を始める時期、終了する時期が決めにくく、就職活動が長期にならないか心配
私立	広島	初任者研修の有り様。学業（実習等も）がおろそかになる。
私立	福岡	企業や業界によって採用活動のピークとなる時期が変化するため、どのように個別支援を展開するか懸念している
私立	福岡	企業との接触が多い関東地区の学生が優位とならないよう注視したい。
私立	福岡	就職活動がメインとなり、学業がますます疎かになって行くように思われる
私立	福岡	特になし
国立	長崎	納得するまで活動を続けた場合、長期化し学業への影響が懸念される また積極的に情報収集し能動的に就活を行う学生との差（2極化）が広がることも懸念される
公立	長崎	企業の採用行動がより一層早期化されること
私立	長崎	学生が就活のスケジュールを立てづらい。3年次早期からの就職指導。
私立	大分	大学においては、長期間のサポートの必要性。学生においては、就活スタートのタイミング。また、企業の採用計画がどの時期にリリースされるのか不安。
私立	大分	低回生からのキャリアサポートを実施する
国立	鹿児島	学業の妨げとなることや、オワハラ・中小企業の採用難が懸念される
国立	沖縄	学生の学業を妨げる採用スケジュールの企業等が増加しないか懸念している。

大学が行う支援の在り方もオンラインに大きくシフト。

現在の市況感に警鐘を鳴らしつつも機会損失が無いように学生をサポート。

企業や学生の動きと同様に、キャリア支援を行う大学側もコロナウイルス感染拡大の影響を受け、オンラインでの活動に精力的に挑戦した1年であった。試行錯誤の上で実施されたオンラインでの学内セミナーでは、出演する企業と参加する学生それぞれ増加したというケースが多数を占め、新しいキャリア支援の形が生まれたともいえる。一方で近年開催されているインターンシップに対して「実業務を体感できる内容を実施してほしい」と感じている大学が多いなか、オンライン化によってさらに形骸化が進行した1年であったため、キャリア支援を行う大学側にとっては一概に喜べる状況では無かったはずだ。今後においてもオンラインでの学生の就職活動・企業の採用活動の継続が見込まれるなか、大学側がどのような対応を行っていくかに注目が集まっている。

1\_大学側でも採用選考に関する指針に沿って指導しているケースは稀で全体の1割程度にしか満たず、機会損失が無いようにできるだけ早くから動いたり、企業に合わせて動いたりするように指導しているケースが大半を占めている。(P3~4、P7~8)

2\_インターンシップに関しては本来の目的である「就業体験のためには一定以上の期間が必要」だと考える大学は多く、5日以上の日程を推奨する割合は高い。また企業へのインターンシップの要望として「実業務を体験できる内容を実施してほしい」という切実な声も少なくない。(P9~11)

3\_22卒向け学内セミナーは新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、過半数がオンラインでの開催に移行していたことが分かった。また今後の開催方式に関してもオンライン中心だとする大学は6割に達し、対面形式を上回る結果となった。大学授業のオンライン化なども影響し、学内セミナーの軸足もオンライン主体に移り変わっていることが分かる。(P32~38)